

公共施設等集約化検討委員会 (第13回)

日 時：令和元年11月7日(木) 18:00～
会 場：東神楽町役場庁舎2階 大会議室

次 第

1. 委員長あいさつ

2. 検討事項について

(1) 複合施設の整備に関する町民ワークショップ(第2回)の開催について
【資料1】

(2) 基本設計書案について
【資料2】

(3) 今後の検討委員会開催スケジュール(予定)
令和元年12月中旬 第14回検討委員会
【資料3】

3. その他

4. 閉 会

複合施設の整備に関するワークショップ（第2回）

結果の概要

目 次

(1) ワークショップの目的	1
(2) 概要	1
(3) トピック	2
(4) プログラム	2
(5) 参加者からの提言	3
(6) 各グループのとりまとめ	5
(7) ワークショップ風景	9

令和元年 10 月

(1) ワークショップの目的

本ワークショップは、「複合施設整備事業基本設計」の策定にあたって、建物・外構の考え方について町民のアイデアを共有し、今後の参考とするものです。

(2) 概要

日 時：令和元年10月18日（金）18:00～20:00

場 所：総合福祉会館2階 大ホール

参加者：22名

表 参加者名簿

班	氏 名	所属団体等
	滝沢ゆかり	地域おこし協力隊
	飛弾野雅美	花とも
	西前 孝子	花とも
	森 正明	花とも
	高橋 栄子	
	松尾貴野枝	町議会議員
	古澤 泰	(株)藤本壮介建築設計事務所（ファシリテーター）
	加藤 諒	建設水道課（書記）
B	杉山 規愛	
	横溝 政行	町議会議員
	高橋 修	
	飯田 修一	
	渡辺小百合	
	森山美佐子	
	大橋献太郎	匠工芸
	近藤 俊介	匠工芸
	中井 賢治	匠工芸
	三ヶ田早織	(株)藤本壮介建築設計事務所（ファシリテーター）
矢本 俊介	まちづくり推進課（書記）	
C	水上 浩美	
	谷口 征洋	検討委員（文化連盟）
	南 春雄	文化連盟
	塚田 弘	検討委員（老人クラブ連合会会長）
	竹久美紀恵	町議会議員
	熊谷 弘治	検討委員（市街地振興協会会長）
	本谷 昌紀	検討委員（教育委員）
	岩田 正輝	(株)藤本壮介建築設計事務所（ファシリテーター）
	神田 昌作	地域の元気づくり課長（書記）
	松尾 和宏	まちづくり推進課（書記）

(3) トピック

3つのトピックについて、グループ座談会を行いました。

(1) グループA：樹木／花／健康

(2) グループB：共用スペース（回廊／カフェ／サークル活動室）

(3) グループC：文化ホール

(4) プログラム

1. 検討報告（18：00～18：30）

2. グループ座談会（18：30～19：15）

3. 座談会発表（19：15～19：45）

5. まとめ（19：45～20：00）

(5) 参加者からの提言

座談会により取りまとめた意見概要を以下に示します。

a. 建築物

文化ホール

- ・ゆとりを持った客席とし、子どもと一緒に見られる席（スペース）を考慮する。
- ・搬入口はトラック2台、横付け等を想定した広さとする。
- ・音響設備は誰もが使いやすいものとする。
- ・8町芸術発表の際などに控室が不足しないよう控室数を検討する。
- ・和室、手洗い付など控室の楽屋利用を想定した仕様を検討する。
- ・使用料は町民割引等、町民に配慮した設定としてほしい。

防音スタジオ

- ・防音スタジオは文化ホールの近くに配置する。
- ・防音スタジオは駐車場の近くに配置する。

展示空間

- ・町の特産品等を紹介する空間や作品展示が出来る空間を想定する。

調理実習室

- ・先生の手元が見えるよう鏡の設置等の工夫をする。

トイレ

- ・サークル活動室近くにトイレを配置する。
- ・外から直接行けるトイレの設置を検討する。
- ・トイレの個室はゆとりをもった広さとする。

カフェ・サロン

- ・カフェ・サロンの運営方法については、旭川市の施設等を参考にしながら検討する。
- ・開放日を設けることを検討する。
- ・中高生が利用できるようなスペースとする。
- ・夜まで利用できるようにする。
- ・キッチンは業務用を検討する。
- ・家具についても十分に検討する（造作家具、移動が容易な椅子等）。

花の駅

- ・花の駅をより広くし、特産品を含めた売店機能を備える。
- ・花を栽培するスペースの併設や教室の機能を加える等気軽に立ち寄れるスペースとする。
- ・容易に温度管理が出来るようにする。
- ・利便施設、花の駅の配置を検討する。

回廊・その他交流機能

- ・回廊には本棚やギャラリー、勉強スペース等町民が気軽に立ち寄れるスペースを多く配置する。
- ・大人数で食事な可能な空間を検討する。
- ・図書館とのつながりをスムーズにする。

行政機能

- ・町民にとって分かりやすく、職員にとって使いやすいレイアウトにする。
- ・庁舎内を通り抜けできるようにする。
- ・災害時における議場からの避難経路を確保する。

建築物その他

- ・南面がオープンとなるようにする。
- ・授乳室を確保する。
- ・ユニバーサルデザイン対応とする（スロープ、手すり、トイレ、引き戸等）。
- ・各施設の運用時間等を踏まえてセキュリティラインを明確する。
- ・耐震性能を備えた施設（Ⅱ類・A類・甲類等）、災害時対応が出来る施設（給排水・自家発電等）とする。
- ・省エネ工法を取り入れる。
- ・ランニングコストを抑える。
- ・回廊内のガラス清掃や足場搬入等のメンテナンスに配慮する。
- ・ペット同伴での利用範囲を検討する。

b. 外構

工作物・設備

- ・ログハウス等を配置し花を外で売る場所を確保する。
- ・ベンチ等を設置する。
- ・花壇近くに散水栓を設置する。
- ・噴水等の水場の設置を検討する。

樹木・花

- ・内側の木の本数を少なくする。
- ・特に北サイドの樹木のリングの間隔を空ける。
- ・中庭やガーデンの使い方を考える。
- ・一年中花が咲くように、花を上手く組み合わせる（種から植えるもの：ヒマワリ等、すぐに出てくるもの：クロッカス等、ジニア（百日草）等）

維持管理体制

- ・庁内に花を管理する課が必要である。
- ・管理体制（人員・予算）がないと実現できない。
- ・ボランティア育成が重要である（月1、2回、2時間程度のレクチャー等）。

(6) 各グループのとりまとめ

参加者から出された意見は、共通の意見等を整理し取りまとめて、参加者からの提言としました。以下に、各グループの整理した意見と提言の対応を示します。

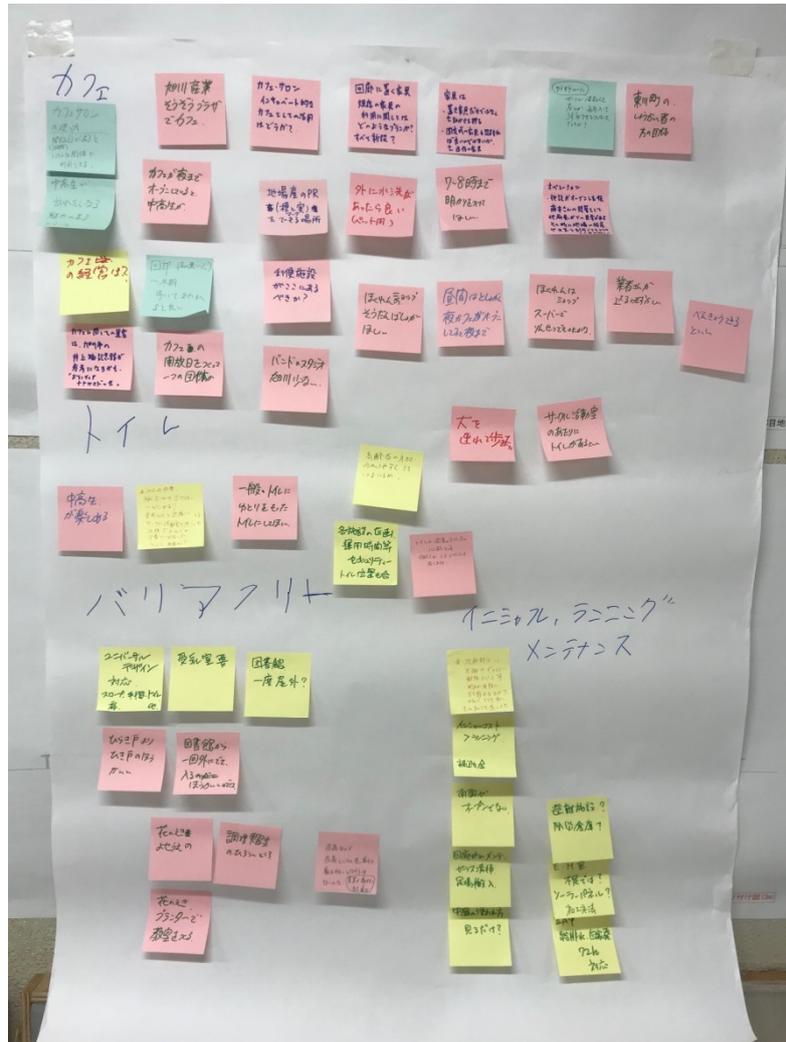
参加者からの提言		座談会での意見		
		グループA：樹木/花/健康	グループB：共有スペース (回廊/カフェ/サークル活動室)	グループC：文化ホール
文化 ホール	<ul style="list-style-type: none"> ゆとりを持った客席とし、子どもと一緒に見られる席（スペース）を考慮する。 搬入口はトラック2台、横付け等を想定した広さとする。 音響設備は誰もが使いやすいものとする。 8町芸術発表の際などに控室が不足しないよう控室数を検討する。 和室、手洗い付など控室の楽屋利用を想定した仕様を検討する。 使用料は町民割引等、町民に配慮した設定としてほしい。 	<p>文化ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> 小さい子ども連れ、子供と一緒に見られる席（スペース） 神楽公民館 ホール 雰囲気良い <p>和室</p> <ul style="list-style-type: none"> ホール使用料？（町民等割引） 		<p>多目的ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> 客席は、ゆったりしてほしい ステージも昇降させてすべて平土間 搬入口がせまい 搬入口の幅7m 2台止めれるように 搬入口 トラックの横からも降ろせるように ホールの音響設備を使いやすく 控室を8つ必要（8町芸術発表） 手洗い 化粧直し（楽屋として利用するリハーサル室）
防音 スタジオ	<ul style="list-style-type: none"> 防音スタジオは文化ホールの近くに配置する。 防音スタジオは駐車場の近くに配置する。 		<ul style="list-style-type: none"> バンドスタジオ旭川少ない カラオケルーム 	<ul style="list-style-type: none"> 防音スタジオと文化ホールを近くに 防音スタジオと駐車場が遠い
展示空間	<ul style="list-style-type: none"> 町の特産品等を紹介する空間や作品展示が出来る空間を想定する。 		<ul style="list-style-type: none"> 地場産のPR（種と実）をできる場所 オペレーション 施設がオープンした後、藤本さんの建築として、他府県から見学がある。その時、地場の特産や企業を紹介できるような仕組みが欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 作品展示の会場が必要
調理 実習室	<ul style="list-style-type: none"> 先生の手元が見えるよう鏡の設置等の工夫をする。 			<ul style="list-style-type: none"> キッチンスタジオ 先生の手元が見えるように鏡を設置
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> サークル活動室近くにトイレを配置する。 外から直接行けるトイレの設置を検討する。 トイレの個室はゆとりをもった広さとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 外から入れるトイレ 	<p>トイレ</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化ホールのホワイエにWCがあり、共用WCと近接している。サークル活動室の方にもこの規模のWCが必要ではないか。バスWC問題が？ サークル活動室のあたりにトイレがあるといい 一般トイレにゆとりをもったトイレにしてほしい。 トイレの個室のスペースが心配です。介助人が入るスペースはありますか。 	

参加者からの提言		座談会での意見		
		グループA：樹木/花/健康	グループB：共有スペース (回廊/カフェ/サークル活動室)	グループC：文化ホール
カフェ・サロン	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェ・サロンの運営方法については、旭川市の施設等を参考にしながら検討する。 ・開放日を設けることを検討する。 ・中高生が利用できるようなスペースとする。 ・夜まで利用できるようにする。 ・キッチンは業務用を検討する。 ・家具についても十分に検討する（造作家具、移動が容易な椅子等）。 		カフェ <ul style="list-style-type: none"> ・カフェの経営は？ ・旭川産業創造プラザでカフェ ・インキュベータ的なカフェとしての活用はどうか？ ・カフェに関しての運営は、旭川市の井上靖記念館が参考になるかも「ボランティア ナナカマドの会」 ・北連ショップ 相談場所がほしい ・東川町の障害者の方の団体 ・カフェサロンの使い方 開放日があると色々な団体が利用できる。 ・カフェの開放日を作って、一つの団体が勉強できるといい ・中高生が訪れたい魅力のあるスペース ・中高生が楽しめる。 ・昼間は図書館、夜カフェがオープンしていると夜まで ・カフェが夜までオープンしていると中高生が ・7～8時まで明かりをつけてほしい ・家具は、置き家具だけでなく、動かせる椅子 ・固定式の家具（造作家具）を設置すればよいのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェのキッチンはプロ用保健所に対応できる
花の駅	<ul style="list-style-type: none"> ・花の駅をより広くし、特産品を含めた売店機能を備える。 ・花を栽培するスペースの併設や教室の機能を加える等気軽に立ち寄れるスペースとする。 ・容易に温度管理が出来るようにする。 ・利便施設、花の駅の配置を検討する。 	花の駅 <ul style="list-style-type: none"> ・花の駅の規模は ・花の駅の規模せまい ・バスがとまるのであれば 売店のような機能必要 ・売店なら中でもよい ・切り花 技術が必要（難しい） ・特産品の売店 ・特産品を買う場所必要 ・今は展示だけで買えない ・全てまとめる売店 花からすべて ・花の駅 栽培するスペースを併設 ・花の駅 気軽に立ち寄れる ・温度管理 花の駅 ・自動の温度管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・花の駅 寄せ植えの ・花の駅 プランターで教室を作る ・利便施設がここにあるべきか？ 	花の駅 <ul style="list-style-type: none"> ・役場で花が買えるのが良い（花の駅） ・利便施設の横に花の駅おしゃれに見せる。
回廊・その他交流機能	<ul style="list-style-type: none"> ・回廊には本棚やギャラリー、勉強スペース等町民が気軽に立ち寄れるスペースを多く配置する。 ・大人数で食事可能な空間を検討する。 ・図書館とのつながりをスムーズにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・回廊部分に本棚やギャラリー、勉強スペース等、町民が気軽に立ち寄れるスペースがあつてとてもよい。もっとあつてもよいかも。 ・図書館一度屋外？ ・図書館から一回外に出て入る方がよいのでは？ 	交流機能 <ul style="list-style-type: none"> ・大人数で食事可能な場所 ・図書館とのつながりをスムーズに

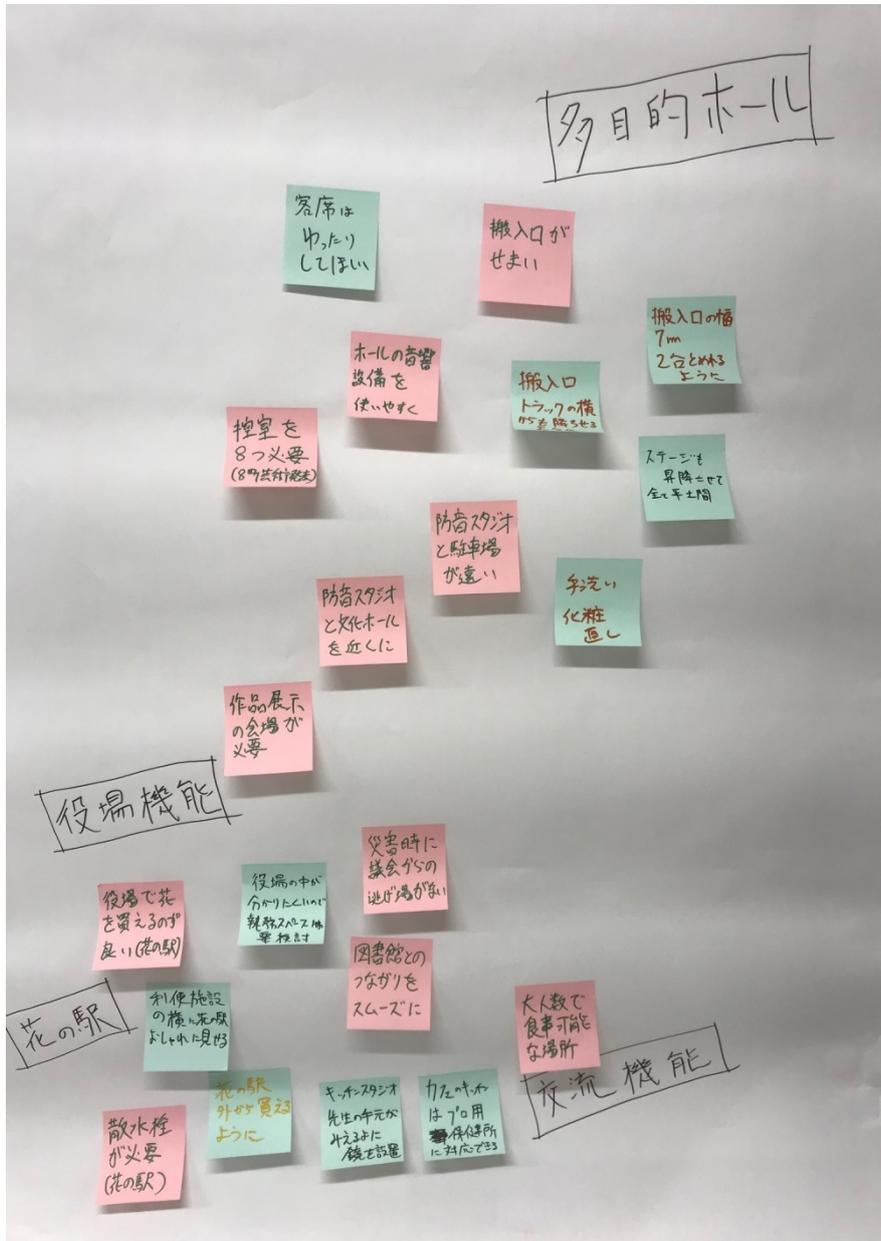
参加者からの提言		座談会での意見		
		グループA：樹木/花/健康	グループB：共有スペース (回廊/カフェ/サークル活動室)	グループC：文化ホール
行政機能	<ul style="list-style-type: none"> ・町民にとって分かりやすく、職員にとって使いやすいレイアウトにする。 ・庁舎内を通り抜けできるようにする。 ・災害時における議場からの避難経路を確保する。 	庁舎 <ul style="list-style-type: none"> ・ついでに寄れるような場所 ・庁舎部分がショートカットになる通路 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場なので、役場として使い勝手や働きやすいレイアウトはないのか若者が働きたくなるような 	役場機能 <ul style="list-style-type: none"> ・役場の中が分かりにくいので執務スペース要検討 ・災害時に議会からの逃げ場がない
建築物 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・南面がオープンとなるようにする。 ・授乳室を確保する。 ・ユニバーサルデザイン対応とする（スロープ、手すり、トイレ、引き戸等）。 <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の運用時間等を踏まえてセキュリティラインを明確する。 ・耐震性能を備えた施設（Ⅱ類・A類・甲類等）、災害時対応が出来る施設（給排水・自家発電等）とする。 ・省エネ工法を取り入れる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ランニングコストを抑える。 ・回廊内のガラス清掃や足場搬入等のメンテナンスに配慮する。 ・ペット同伴での利用範囲を検討する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・南面がオープンでない バリアフリー <ul style="list-style-type: none"> ・授乳室要 ・ユニバーサルデザイン対応 スロープ、手すり、トイレ、扉 他 ・開き戸より引き戸の方がよい。 ・調理実習室広いところ ・高齢者の方が、わかりやすくしてるか イニシャル、ランニング、メンテナンス <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の区画、運用時間等、セキュリティ、トイレ位置も合 ・避難施設？防災倉庫？ ・ⅡA甲 給排水 自家発 72h対応 <ul style="list-style-type: none"> ・E・M室 不足では？ ソーラーパネル？ 省エネ工法 ・イニシャルコスト>ランニング 補助金 ・回廊内のメンテ ガラス清掃 足場搬入 <ul style="list-style-type: none"> ・犬を連れて歩きたい 	

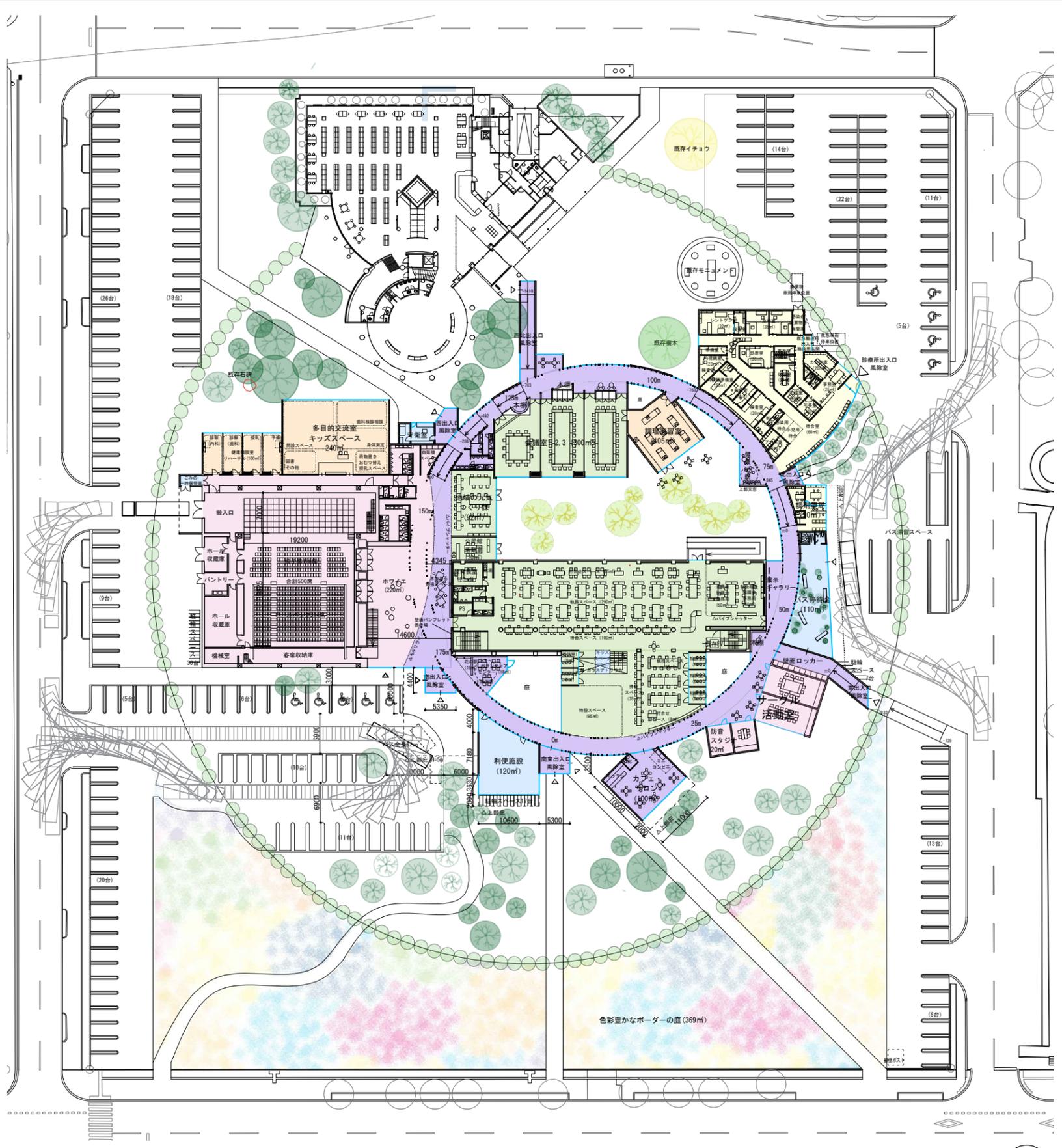
参加者からの提言		座談会での意見		
		グループA：樹木/花/健康	グループB：共有スペース (回廊/カフェ/サークル活動室)	グループC：文化ホール
工作物・ 設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ログハウス等を配置し花を外で売る場所を確保する。 ・ベンチ等を設置する。 ・花壇近くに散水栓を設置する。 ・噴水等の水場の設置を検討する。 	設備など <ul style="list-style-type: none"> ・ハウスとキレイな小屋 ログハウス ・ログハウス等（花を売る場所 リングの外にあっても） ・休むところ 花を売る ログハウス ・ベンチ等 置くとバス待ちの間に休める →売店の整備 ・花の中に 木があっても ベンチ 構造物 ・花壇の近くに水道欲しい ・噴水等 水場が必要 ・水場 雰囲気変わる 		<ul style="list-style-type: none"> ・花の駅 外から買えるように ・散水栓が必要（花の駅）
樹木・花	<ul style="list-style-type: none"> ・内側の木の本数を少なくする。 ・特に北サイドの樹木のリングの間隔を空ける。 ・中庭やガーデンの使い方を考える。 ・一年中花が咲くように、花を上手く組み合わせる（種から植えるもの：ヒマワリ等、すぐに出てくるもの：クロッカス等、ジニア（百日草）等） 	花 <ul style="list-style-type: none"> ・内側の木 少なくともよい ・リングも間隔をあける 北サイドよくない ・花を見せてどうするか ・見せる場所？休む場所？ ・花をうまく組み合わせないと 一年中咲かない ・種から植えるもの ヒマワリ等（手間 少） ・クロッカス等 すぐに出てくるものを一緒に仕込んでおくのもよい ・ジニア（百日草） ・長くもつ花 or 短いものをうまくつなぐか ・花は嘘をつかない 	<ul style="list-style-type: none"> ・中庭の使われ方 見るだけ？ 	
維持管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内に花を管理する課が必要である。 ・管理体制（人員・予算）がないと実現できない。 ・ボランティア育成が重要である（月1、2回、2時間程度のレクチャー等）。 	管理体制 <ul style="list-style-type: none"> ・花の管理する課 必要 ・管理体制がないと実現できない ・管理に人とお金をかけるべき ・予算をかけるべき ・月に1回2回程度 2時間程度（レクチャー、ボランティア） ・ガーデナーを中心に一斉にやるときにボランティア ・つきじ 花壇がきれい（ボランティアによるもの） ・芝の管理（小さな庭は芝でよい） 		

b. グループB



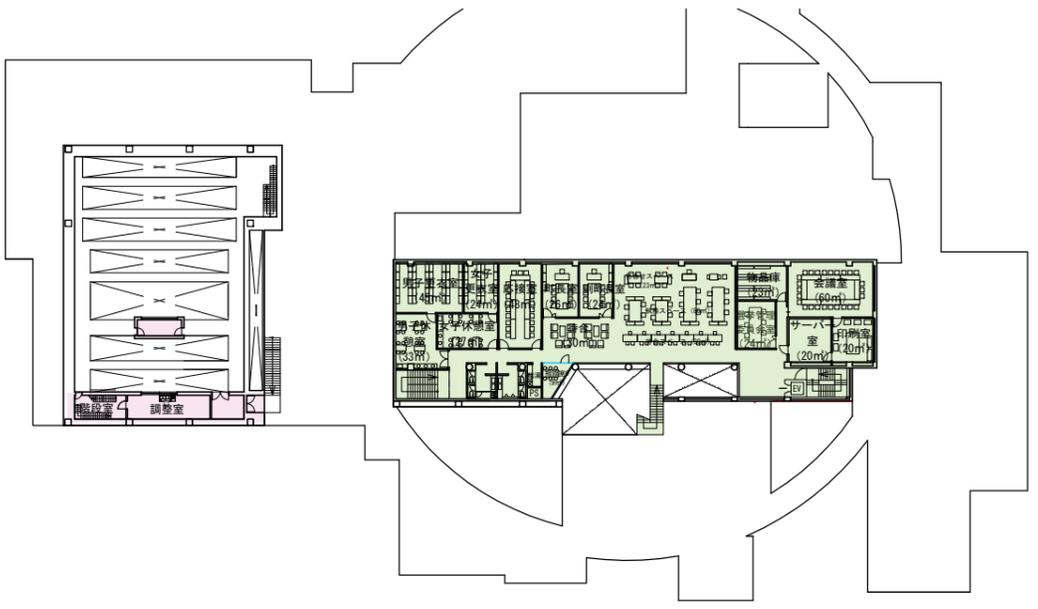
c. グループC



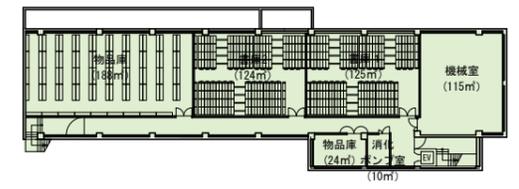


1階平面図 S=1:800

文化機能 1565㎡ (+146㎡/1419㎡)	行政機能 3109㎡ (+153㎡/2956㎡)
交流機能 1018㎡ (±8㎡/1010㎡)	車庫 1554㎡ (-46㎡/1600㎡)
健康相談機能 447㎡ (+35㎡/412㎡)	その他 489㎡ (+89㎡/400㎡)
診療機能 554㎡ (±0㎡/554㎡)	
合計 8854㎡ 内既存利用 2362㎡ (+542㎡/8312㎡) 新整備面積 6492㎡ (+440㎡/6052㎡)	
北エリア 駐車台数181台 (177台) 駐輪台数54台 (30台) 南エリア 駐車台数245台	



2階平面図 S=1:800



地階平面図 S=1:800

特記事項:	委託者: 東神楽町	受注者: 建築設計 (株) 藤本壮介建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第60391 1級建築士登録 278733	縮尺: A1: S=1:800 A3: S=1:	工事名称: 東神楽町 複合施設整備事業 図面名: 平面図	-	図面番号: 2019.10.18
-------	---------------------	---	--------------------------------	---------------------------------------	---	---------------------

植栽配置図

20191015 藤本壮介建築設計事務所

■下草 面積8,385㎡



- 候補品種
・コウエンシバ
・サギゴケ
・タイリンウツボグサ
・アセチルベ

など

■木立の森 樹高5.0m 合計25本

候補樹木 / ハルニレ



■円形の樹木 樹高5.0m 合計130本

候補樹木 / カラムツ,カラコギカエデ,ヤマナラシエレクト



■色彩豊かなボーダー 面積3,639㎡

- 候補品種
・アストロメリア
・クロッカス
・すいせん
・ムスカリ
・チューリップ
・ラベンダー

など



■既存樹木の保存

既存樹木 / イチョウ,イチイ



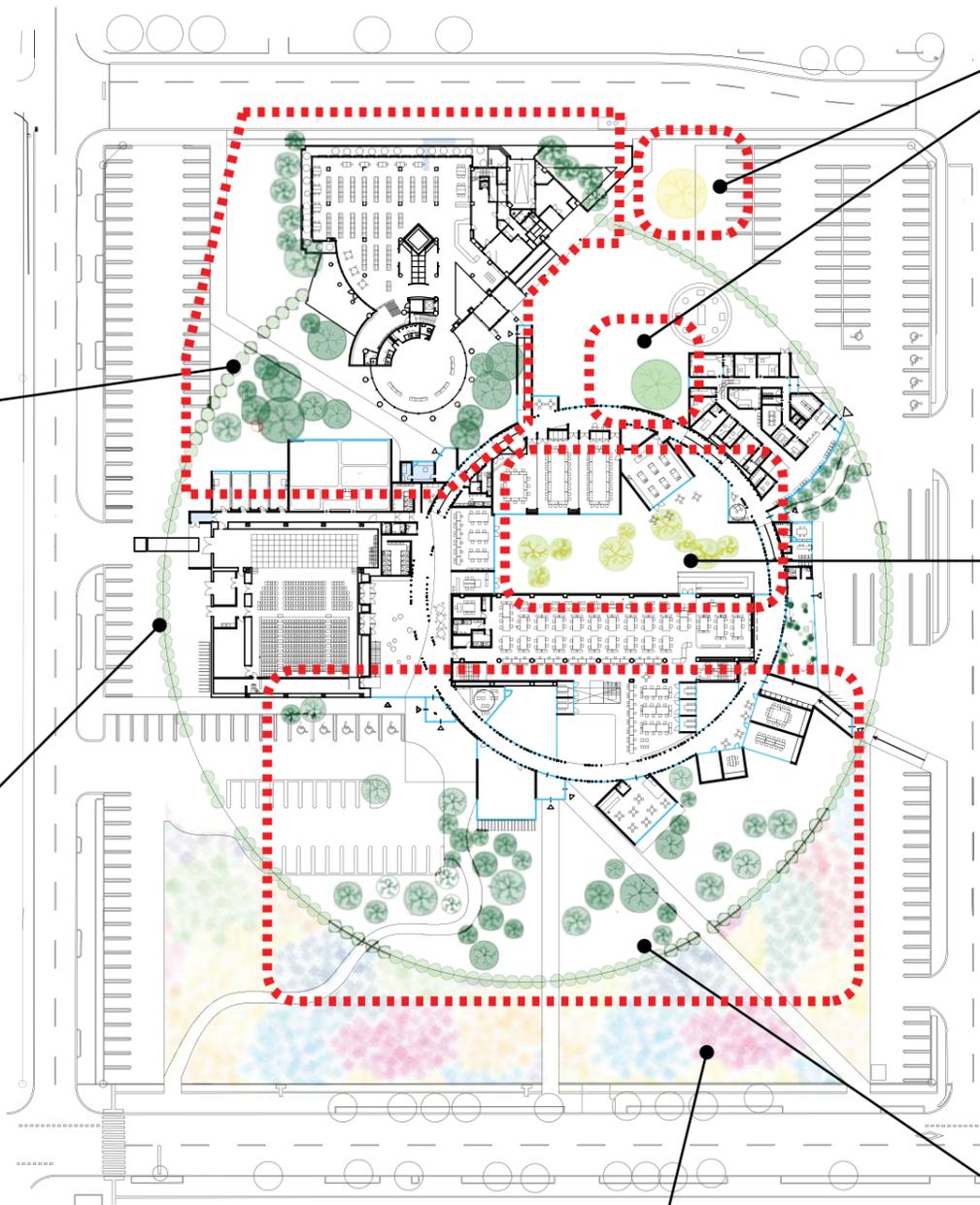
■ピクニックの森 樹高5.0m 合計9本

候補樹木 / エゾヤマザクラ,カツラ



■実りの森 樹高5.0m 合計37本

候補樹木 / ミズナラ



樹種	カラマツ 針葉樹/落葉	カラコギカエデフレイム(単木) 広葉樹/落葉	ヤマナラシエレクタ (エレクタポプラ) 広葉樹/落葉
樹木写真			
剪定の頻度	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定や刈込は、ほとんどしなくて良い。 ・樹高を維持するためには、芯止めを行う。 ・林業や防雨風向きの樹種なので、最終的には高さ20m程度になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定や刈込みは、ほとんどしなくて良い。 ・必要に応じて適宜対応する。 	極遅なので不要
風による倒木の影響	極稀	無	無
倒木の対策方法	—	—	—
花粉による害の有無	無	無	無
在庫サイズ	H4.0m	H5.0m	H5.0m
在庫数	10本 ※入手困難。苗木生産はあるが造園用樹木としての生産は少ない。山林用として長野から入手する	150本	10本
金額	36,000円/本	80,000円/本	105,000円/本

樹種	ハルニレ 広葉樹/落葉	エゾヤマザクラ 広葉樹/落葉	カツラ 広葉樹/落葉	ノルウェーカエデプリゴ 広葉樹/落葉
樹木写真	 木立の森候補	 ピクニックの森候補	 ピクニックの森候補	 ピクニックの森候補 外来樹種
剪定の頻度	・自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。	・剪定刈り込みは、基本不要。 (強剪定は避ける必要がある。) ・サクラ類の中では生長が遅いため、軽剪定の頻度も必要ない。	・剪定刈り込みは、基本不要 (生長が早いため、樹形を整える軽剪定を行うとよい。)	・自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくてよい。
風による倒木の影響	無	無	無	無
倒木の対策方法	—	—	—	—
花粉による害の有無	無	無	無	無
在庫サイズ	H4.5m	H4.0m	H4.0m	H2.5m
在庫数	物価本に記載があるため 生産量が多いと思われる。	物価本に記載があるため 生産量が多いと思われる。	物価本に記載があるため 生産量が多いと思われる。	3本
金額	68,200円/本 (H4.5m程度) 物価本より	38,300円/本 (H4.0m程度) 物価本より	25,300円/本 (H4.0m程度) 物価本より	23,000円/本 (H2.5m)

花粉被害

樹種	ミズナラ 広葉樹/落葉	イチョウ 広葉樹/落葉	イチイ 針葉樹/常緑
樹木写真	 実りの森候補	 既存樹木①	 既存樹木②
剪定の頻度	・成長が遅いため剪定や刈込みはほとんどしなくて良い。	・剪定や刈込みは、基本不要だが、美しい樹形を維持するためには、定期的な剪定が必要 (生長が早いため、大きさをコントロールするには芯止めを行う必要がある。)	・美しい樹形を維持するためには、定期的な刈込が必要。 (自然樹形のままで剪定は基本不要)
風による倒木の影響	無	稀	無
倒木の対策方法	—	・イチョウが巨木化すると倒木をする場合があるため、定期的な維持管理により、大きさを維持していく。	—
花粉による害の有無	無	無	有
在庫サイズ	H3.5m	—	—
在庫数	物価本に記載があるため生産量が多いと思われる。	—	—
金額	17,700円/本 (H3.5m程度) 物価本より	—	—

樹種	エゾニワトコ	広葉樹/落葉	ウワミズザクラ	広葉樹/落葉	チシマザクラ	広葉樹/落葉	ヤチダモ	広葉樹/落葉
樹木写真								
剪定の頻度	美しい樹形を維持するためには、定期的な剪定が必要。 (自然樹形のままでと剪定は基本不要)		・自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。		・自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。		・剪定・刈込はほとんどしなくて良い。 ・生長がやや早い。	
風による倒木の影響	無		無		無		無	
倒木の対策方法	—		—		—		—	
花粉による害の有無	無		無		無		無	
在庫サイズ	H0.5m		H3.5m		H3.5m		H4.0m	
在庫数	多 (物価本に記載あり)		多 (物価本に記載あり)		少 (物価本に記載なし)		多 (物価本に記載あり)	
金額	1,800円/本		19,000円/本(参考単価)		19,000円/本(参考単価)		19,400円/本	

樹種	ギンヨウカエデ 広葉樹/落葉	カシワ 広葉樹/落葉	アズキナン 広葉樹/落葉	トチノキ 広葉樹/落葉
樹木写真				
剪定の頻度	・自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくてよい。	・剪定刈り込みはほとんどしなくて良い。 ・生長がやや遅い。	自然樹形でも美しいので、剪定・刈込はほとんどしなくて良い。	自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくてもよい。 生長は早い。発芽力あり。
風による倒木の影響	無	無	無	無
倒木の対策方法	—	—	—	—
花粉による害の有無	無	無	無	無
在庫サイズ	H1.5m	H2.5m	H4.0m	H3.5m
在庫数	50本程度	多 (物価本に記載あり)	多 (物価本に記載あり)	多 (物価本に記載あり)
金額	21,500円/本 (参考単価) H4.0m C0.18m	23,700円/本	25,400円/本	40,100円/本

樹種	ノルウェーカエデクリムソキング 広葉樹/落葉	プルナス ペイズリーセレクト 広葉樹/落葉	グレーポプラ タワー 広葉樹/落葉	
樹木写真	 外来樹種	 外来樹種	 外来樹種	
剪定の頻度	自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みはほとんどしなくて良い。	美しい樹形を維持するためには、定期的な剪定が必要。 (自然樹形のままでと剪定は基本不要。)	・成長が遅いため剪定や刈込みはほとんどしなくて良い。	
風による倒木の影響	無	無	無	
倒木の対策方法	—	—	—	
花粉による害の有無	無	無	無	
在庫サイズ	H4.5m	H7.0m	H7.0m程度	
在庫数	多 (物価本に記載あり)	30本程度	50本	
金額	23,700円/本 (H2.5m)	108,000円/本	145,000円/本	

倒木の影響

枝折れしやすい

花粉被害

枝折れしやすい

樹種	ホオノキ	広葉樹/落葉	ギンドロ	広葉樹/落葉	オニグルミ	広葉樹/落葉	キタコブシ	広葉樹/落葉
樹木写真								
剪定の頻度	自然に樹形が整いやすいため、剪定・刈込はほとんどしなくて良い。芽を出す力はあるものの、剪定によって形が乱れやすい。		・枝折れの恐れがあるため、定期的な剪定を行うのが望ましい。		・剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。 ・生長はやや早い。		自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みはほとんどしなくて良い。生長は早い。発芽力あり。	
風による倒木の影響	極稀 (浅根性であるため、強風には強くない)		・樹勢が強く生長がよい。 ・強風による枝折れに注意。 (早めに剪定を行うと良い。)		無		強風には弱く枝折れする。	
倒木の対策方法	—		—		—		—	
花粉による害の有無	無		無		有		無	
在庫サイズ	—		H1.5m		H2.0m		H3.5m	
在庫数	少 (物価本に記載なし)		50本程度		多 (物価本に記載あり)		多 (物価本に記載あり)	
金額	—		6,000円/本(参考単価) H1.5m		12,800円/本		14,000円/本 (参考単価)	

花粉,幹が曲がりやすい

倒木の影響

花粉被害

花粉被害

樹種	シラカバ 広葉樹/落葉	マユミ 広葉樹/落葉	コナラ 広葉樹/落葉	エゾヤマモミジ 広葉樹/落葉
樹木写真	 <p>カミキリムシの食害を受けやすいので注意。 高原をイメージする樹種</p>			
剪定の頻度	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定や刈込みは、ほとんどしなくてよい。 	<p>美しい樹形を維持するためには、定期的な剪定が必要。 (自然樹形のままでと剪定は基本不要。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。 ・生長は早く、萌芽・復元性あり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。 ・生長は早く、萌芽・復元性あり。
風による倒木の影響	<p>稀 (幹が柔らかいので強風で曲がる可能性あり)</p>	<p>稀無 (浅根性であるため、強風には強くない)</p>	<p>無</p>	<p>無</p>
倒木の対策方法	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲に大きな樹木を植え、直接強風を受けないようにする。 ・群植して樹木同士で支えあう。 	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>
花粉による害の有無	<p>有(花粉飛散)</p>	<p>無</p>	<p>有</p>	<p>有</p>
在庫サイズ	H5.0m	H2.5m	H1.5m	H1.5m
在庫数	物価本に記載があるため生産量は多いと思われる。	多 (物価本に記載あり)	少 (物価本に記載なし)	多 (物価本に記載あり)
金額	22,400円/本 (H5.0m程度)	23,700円/本 (H2.5m)	37,500円/本 (参考単価) H3.5m C0.21m	43,100円/本

枝折れしやすい

枝折れのしやすい

カミキリムシの影響

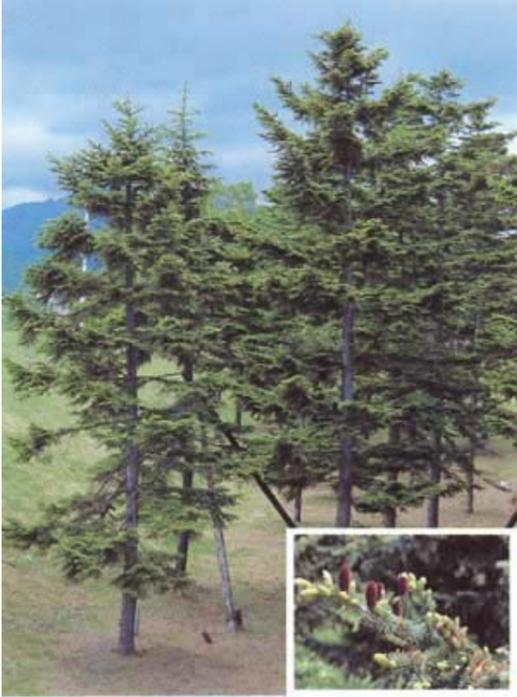
高価

樹種	メイゲツカエデ 広葉樹/落葉	イタヤカエデ 広葉樹/落葉	ナナカマド 広葉樹/落葉	ヤチダモマンカナ 広葉樹/落葉
樹木写真				
剪定の頻度	<ul style="list-style-type: none"> 自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。 生長は早く、萌芽・復元性あり。 	枝が垂れ下がるため、下枝を剪定するのが望ましい。	自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくてもよい。 ・カミキリムシの被害に遭うことが多いため、定期的に維持管理が望ましい。	極遅なので不要
風による倒木の影響	・小枝は風になびきやすく強風で折れやすい。	小枝は風になびきやすく強風で折れやすい。	無	無
倒木の対策方法	—	—	—	—
花粉による害の有無	無	無	無	無
在庫サイズ	H3.5m	H5.5m	H5.0m	H8.0m C0.4m
在庫数	少 (物価本に記載なし)	多 (物価本に記載あり)	多 (物価本に記載あり)	10本
金額	43,100円/本(参考単価)	68,200円/本	71,400円/本	450,000円/本

花粉被害,高価

常緑NG

倒木の影響

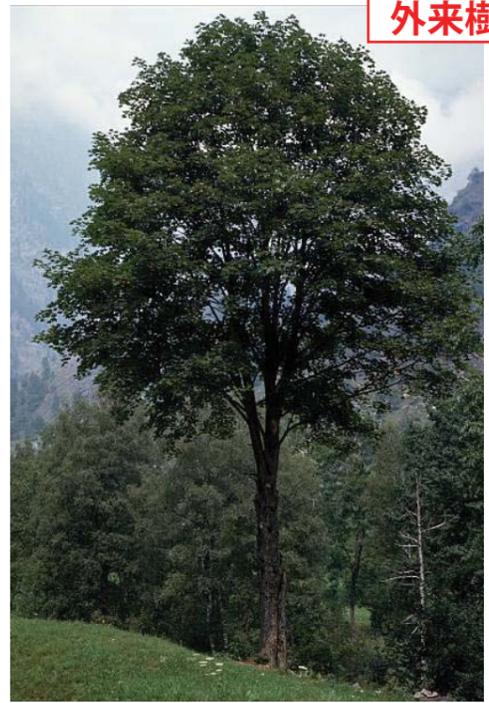
樹種	ストローブ松	針葉樹/常緑	アカエゾマツ	針葉樹/常緑	トドマツ	針葉樹/常緑	
樹木写真							
剪定の頻度	やや生長が早いですが剪定や刈込みは、ほとんどしなくて良い。必要に応じて適宜対応する。		剪定刈込みは、基本不要。		剪定や刈込みは、ほとんどしなくて良い。必要に応じて適宜対応する。		
風による倒木の影響	無		無		極稀		
倒木の対策方法	—		—		—		
花粉による害の有無	微極有 (花粉飛散)		無		無		
在庫サイズ	H6.0m						
在庫数	10本程度						
金額	330,000円/本						

風倒被害

枝折れしやすい

高価

高価

樹種	ポプラ 広葉樹/落葉	シダレヤナギ 広葉樹/落葉	ノーザンピンオーク 広葉樹/落葉	ギンカエデ ピラミデール 広葉樹/落葉
樹木写真	 外来樹種	 外来樹種	 外来樹種	 外来樹種
剪定の頻度	・成長が遅いため剪定や刈込みはほとんどしなくて良い。	・自然樹形でも美しいので、剪定・刈込みは、ほとんどしなくて良い。 ・生長は早く、萌芽・復元性あり。	・剪定や刈込みは、ほとんどしなくて良い。 必要に応じて適宜対応する。	剪定刈り込みは、基本不要
風による倒木の影響	有 風倒が多い樹木であり、北大や前田森林公園でも被害が出ている。	・小枝は風になびきやすく強風で折れやすい。	無	無
倒木の対策方法	強固な樹木支柱で固定する等が考えられるが、あまり倒木の対策をしている実績がない。	—	—	—
花粉による害の有無	無	無	無	無
在庫サイズ	H5.0m程度	H3.5m	H7.0m	H8.0m C0.5m
在庫数		多 (物価本に記載あり)	20本程度	20本
金額	17,600円/本 ※刊行物の単価	68,000円/本(参考単価) H4.5m C0.18m W1.2m	215,000円/本	215,000円/本

枝折れのしやすい、高価

高価

高価

樹種	セイヨウシロヤナギトリステス 広葉樹/落葉	ニセアカシア フリーシア 広葉樹/落葉	ベニカエデオータムプレイズ 広葉樹/落葉	
樹木写真	 外来樹種	 外来樹種	 外来樹種	
剪定の頻度	枝が垂れ下がるため、下枝を剪定するのが望ましい。	<ul style="list-style-type: none"> 剪定刈り込みは、ほとんどしなくて良い。 幹が細くて固いので、強風で折れる時もある。 	剪定刈り込みは、基本不要	
風による倒木の影響	小枝は風になびきやすく強風で折れやすい。	稀	無	
倒木の対策方法	—	事後折枝処理	—	
花粉による害の有無	無	無	無	
在庫サイズ	H7.0m C0.4m	H8.0m C0.4m	H8.0m C0.4m	
在庫数	10本程度	5本	10本	
金額	400,000円/本	460,000円/本 (H8.0m程度)	660,000円/本	

外来樹種,高価

外来樹種,高価

外来樹種

外来樹種

樹種	ニオイヒバ サンキスト 針葉樹/常緑	オモリヒカトウヒ ブルーンズ 針葉樹/常緑	ブンゲンストウヒ(実生) 針葉樹/常緑	ドイツトウヒ 針葉樹/常葉
樹木写真	<p style="text-align: center;">外来樹種</p> 	<p style="text-align: center;">外来樹種</p> 	<p style="text-align: center;">外来樹種</p> 	<p style="text-align: center;">外来樹種</p> 
剪定の頻度	とても成長が遅いため剪定や刈込みはほとんどしなくて良い。	生長が遅いため剪定や刈込みはほとんどしなくて良い。	剪定刈込は、基本不要。	
風による倒木の影響	無	無	無	
倒木の対策方法	—	—	—	
花粉による害の有無	無	無	無	
在庫サイズ	H5.0m	H6.0m		
在庫数	20本程度	10本程度		
金額	380,000円/本	684,000円/本		

下草リスト

種類	コウエンシバ	ワイヤープランツ	タイム	プラティア・プベルラ(スターラベンダー)	アップルミント
写真		 	 	 	 
特性	多年草 北海道では一般的な下草。	常緑性 多年草 長い茎を伸ばし、枝分かれしていないのに茂る。	常緑性 多年草 古代ローマ時代から薬用や食用として栽培されてきた、歴史あるハーブ。	常緑性 多年草 5~6月に薄紫や白色の小さな星形の花を咲かせる。	常緑性 多年草 5~6月に薄紫や白色の小さな星形の花を咲かせる。
管理方法	芝刈りの頻度 5~10月は1回/1週程度 。 (伸びの良い 7、8月は3回/2週間) 雨季に降水がない場合は必要になるが、基本的には必要ない。芝生の状況を見て適宜実施する。広範囲の雑草処理については除草剤で行う場合がある。	5月~10月の ツルをよく伸ばす時期に肥料 で与える。 液体タイプは2週間に1回。 固形の緩効性化成肥料は、生え際に2か月に1回置く。	乾燥した状態を好む。 地表面が完全に乾いてから、水やりを行う。生育が悪いときは、 3~7月、9~11月の間、1ヶ月に2回ほど 薄めた液体肥、もしくは、緩効性の固形肥料を与える。	夏 真夏などのカンカン照りが続くような場合以外は、 水やりが必要ない 。 冬 湿らせるように水やりを行う 。 落葉樹の側、生け垣の側に植える。	他の植物を弱らせる恐れがあるので、深さ20~30cmくらいに ブロックや板を入れて仕切る 。株同士の間隔は、20~30cm空ける。 緩効性の肥料を土に混ぜ、3~9月に、同様の 肥料を3ヶ月に1回 施す。
メリット	柔らかい芝は足腰への負担も少なく、膝をついたり寝転んだりとお庭で 自由に動き回れるという利点 がある。 四季や日光の当たり具合で変わる全体の表情を変える。	地を這う特性があり、グラウンドカバーになる。 地を這うように伸びるため、葉の陰で 雑草が育ちにくくなる 。 壁や塀を蔭っていかない。	ハーブとして 抗菌・殺菌・抗ウイルス・疲労回復 などの効果がある薬草	葉っぱのまま越冬 でき、たとえ地上部が冬の間姿を消したとしても、根は残っているので、雑草の侵入を防いでくれる。	葉に含まれるメントールは、 虫除けの効果 がある。 ミントは生命力がとても強く、霜に当たっても春にはまた新しい芽が生えてくる。
デメリット	天然芝は 冬は枯れてしまう ことが最大の欠点。 言って芝の成長が止まる時期(冬枯れ)になると、芝刈りの必要がなくなる代わりに、春まではお庭が 茶色くくすんだ状態 になる。	乾燥した環境が苦手 。 土が常に湿った状態が続くと、根が腐り、枯れてしまう。 氷点下5度以下の寒さでは、一気に葉が落ちる。 翌年春に新しいツルを伸ばす。	葉の色つやがよく、元気に育てるためには、 日当たりと風通しのよい場所を選ぶのがポイント 。	やや湿り気のある土を好み 高温を嫌う ので、気温と水やりに注意しながら風通しのよい場所に植えるのがおすすめ。	近くにいる 他の植物をのっとして生息範囲を広げていくほど繁殖力が高い ので、植える場所をよく選び、土の中を含め仕切りなどで区切る。

種類	サギゴケ	ヒメイワダレソウ	ツルニチニチソウ(蔓日々草)	タイリンウツボグサ	クラピア(岩垂草)
写真	 	 	 	 	 
特性	常緑性 多年草 はうようにして広がり、長いほふく枝を伸ばして、その先端に新しい株をつけ、マット状の群落をつくる。	常緑性 多年草 5～6月に薄紫や白色の小さな星形の花を咲かせる。	常緑性 多年草 幅広で葉に美しい光沢があり、白や黄、青紫や赤紫色の花を咲かせる。葉っぱに斑が入っている品種が特に人気。	常緑性 多年草 5～7月頃、赤紫、ピンク、白色をした大きな花を咲かせる。	落葉性 多年草。 夏から秋にかけて葉が広がり、冬には枯れて、春にまた新芽が生えてくる。
管理方法	1日1回を基本に水を与えます。 冬は2～3日に1回 でもよい。土が乾燥してしおれているようなら与える。春から夏の間月に2～3回、一般の草花用液体肥料を1000倍に薄めたものを施す。	植え付け後、しっかり 根付くまでは乾燥に注意して水やりを行う 。地植えは、極端に栄養分の少ない、やせた土地でないかぎり必要ない。	日当たりのよい場所 で育て、つるを定期的に整理することが、美しく育てるポイント。	1年を通して日当たりと風通しがよい、ある程度開けた場所で育てる。 地植えの場合は特に水やりと肥料の必要はない 。	水やりを一番行う時期は植え付け時 。しっかり根付いたら 土が乾いた時に水やり を行う。地植えは栄養分を地表から吸い上げるので 肥料は何も与えない で良い。
メリット	耐寒性が強い 。とても丈夫で花もよく咲くが、花のない時期は少し雑草っぽいところがある。	踏んでも大丈夫なグランドカバープランツとして知られている植物。草丈5～10cmで、 雑草の抑制効果があり、カメムシの発生を抑える 働きもある。知らない間にどんどん生息範囲が広がっていくほど生命力が強く、手入れも特に必要ない。	葉に含まれるメントールは、 虫除けの効果 がある。ミントは生命力がとても強く、霜に当たっても春にはまた新しい芽が生えてくる。	とても 耐寒性が強く 、丈夫な植物。	クラピアは 生命力が強くほとんど病害虫を寄せ付け ない。
デメリット	ナメクジに花を食害 されたり、少量の アブラムシが発生 したりすることがありますが、多くの場合、問題にするほどにはなりません。	耐寒性と耐暑性に優れてはいますが、日光の当たらない日陰では、うまく育たないことがあるので注意。雑草だけでなく 他の有用な植物まで駆逐 することがある。	寒さにも暑さにも強いですが、耐陰性を兼ね備えているが、日当たりが悪い場所だと花付きが悪くなってしまいます。また、つるが茂りすぎると 株が蒸れて病気や害虫 を引き寄せてしまう。	バッタの食害 がある。見つけしだい捕殺する。 ハダニがつく ことがあるが、重症になることは稀。	地面だけでなく近くのコンクリートや壁伝いにも、 変わらず成長し続ける 。

種類	ペニーロイヤルミント	ブラッククローバー (クロバツメグサ)	リュウノヒゲ	リシマキア・ヌムラリア	アジュガ
写真	 	 	 	 	 
特性	<p>常緑性 多年草。 日影に強い植物。 根が放射状に広がり、踏むと爽やかな香りが広がる。 6～9月には小さな花を咲かせる。</p>	<p>常緑性 多年草。 花期になると、長く伸ばした花柄の先に球状の花序を付け、小さな花を多数咲かせる。</p>	<p>常緑性 多年草。 花期になると、長く伸ばした花柄の先に球状の花序を付け、小さな花を多数咲かせる。</p>	<p>落葉性 多年草。 森林地帯の小川や池の周辺、草原などにあり、やや湿り気のある粘土質の土壌の場所に自生している。</p>	<p>常緑性 多年草。 森林地帯の小川や池の周辺、草原などにあり、やや湿り気のある粘土質の土壌の場所に自生している。</p>
管理方法	<p>基本的に日光を好むため、日当たりのよい場所に植える必要がある。 雨水がしっかりあたる場所に地植えする場合であれば、様子を見て水やりを行う。</p>	<p>日当たりが良く、水はけの良い場所を好む。真夏の強い日差しで葉焼けを起こすことがあるので、強い西日が当たらない場所が理想。降雨のみで、水やり、肥料はほぼ必要なし。</p>	<p>株同士の間隔を5～10cmほど空けて植え付ける。 どんな土でもよく育つ。 極端に乾燥しない限り、肥料と水やりの必要は無し。</p>	<p>地植えの場合は、乾燥が続くようなら水やりをする必要がある。 多くの肥料を必要とする植物でない。</p>	<p>地植えの場合は、水やりは必要なし。 春から初夏の生育期に、株のまわりに緩効性肥料を置き肥するか、液体肥料を施す。</p>
メリット	<p>生育が比較的穏やか。 色々な場所のグランドカバーとして利用されており、とても生命力が強く、虫除けの効能もあり。</p>	<p>耐寒性がある。 放任でもよく花を咲かせ、よく広がる。</p>	<p>日陰に強く、草丈も大きくならないことから、花壇の縁取りや、グランドカバーに用いられている。</p>	<p>病害虫の発生はほとんどない。</p>	<p>耐寒性がある。 横に広がる性質上、根が浅いので乾燥には弱く、直射日光の当たる場所には向いていませんが、耐陰性があるのでシェードガーデンに植えるとよい。</p>
デメリット	<p>他の植物を枯らしてしまうほどの強い繁殖力を持つミント。 虫除けの効能がある毒性成分を持っており、食べてしまうと体に有害。 多くの地域で冬越しが出来るが、冬に植え付けをすると枯れてしまう。</p>	<p>ハダニ、アブラムシが発生することがある。見つけ次第駆除する。 ハダニは水に弱いので、葉裏に水をかけることで数を減らすことが出来る。</p>	<p>柔らかい新芽や蕾が、ナメクジなどの食害を受けることがある。</p>	<p>耐寒性は高く、特に対策の必要はありません。 根まで凍ってしまうような寒冷地の場合は、凍結対策を施して下さい。 根が生きていれば、春に再び芽吹きます。</p>	<p>アブラムシがつきやすいので、生育中はよく観察して早めに防除する。</p>

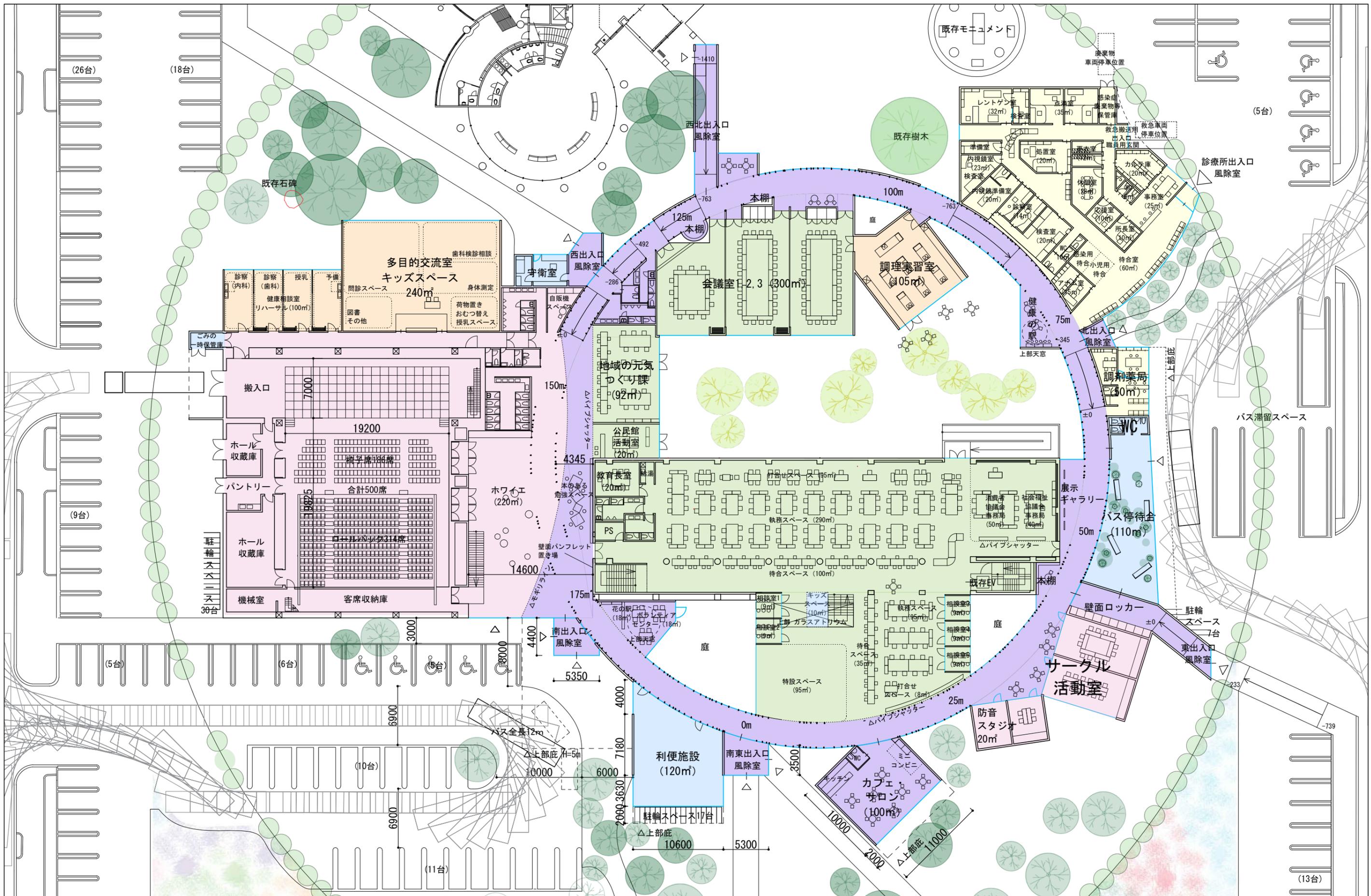
種類	エリカ	ハイヒビクシン	セイヨウオダマキ	アセチルベ	ススキ
写真					
特性	<p>常緑性 多年草 エリカは繊細な枝に小さな花がびっしりと咲くため、株全体を見るとにぎやかな印象を受けます</p>	<p>ヒノキ科の常緑針葉樹。 枝葉が地を這うように育つ。</p>	<p>常緑性 多年草 草丈30～70cm程度に成長し、多くの場合、青～紫色の花を咲かせます。</p>	<p>常緑性 多年草 半日陰で湿潤な土壌を好む。 冬に寒気に充分当たった方が花が咲きやすい。</p>	<p>落葉性 多年草 日当たりのよい場所に群生して草原の主要構成種となり、さまざまな植物が生える礎となる。</p>
管理方法	<p>水やりは、根づいてからはほとんど必要ない。多湿に注意。肥料は、成長期の春と秋に施す。月1回の置き肥か、月に2～3回液体肥料を施し、夏の高温期は肥料分が残らないようにする。</p>	<p>成長が遅く、病気にも強いため、あまり手をかけずに年中緑色のグラウンドカバーとなる。</p>	<p>地植えの場合は、ほぼ降雨のみで問題ない。 水はけの良い日なたを好むが、夏の強い日差しは苦手。 庭植えの場合は、午後から日陰になるような半日蔭の場所が適す。</p>	<p>水は土の表面が乾いたらたっぷりと与えます。やや湿り気のある土壌を好み、ひどく乾かすと株が弱ってしまう。開花前まで月1～2回1000倍の液体肥料を施す。</p>	<p>地植えの場合は基本的に水を与える必要はないが、晴天が続き、葉が巻いているようなら与える。</p>
メリット	<p>耐寒性が強い。とても丈夫で花もよく咲くが、花のない時期は少し雑草ぽいところがある。</p>	<p>肥沃地がベストだが、痩せ地でも育ち、挿し木で増やすこともできる。 寒さには強いが、日陰では生育が悪い。</p>	<p>多くの園芸品種があり、豊富な花色を揃えることができる。</p>	<p>耐寒性が強い。 アセチルベはどちらかというと冷涼な気候を好む北方系の植物で、その性質から暖地では花付きが悪くなる。</p>	<p>ススキは秋を象徴する植物として日本文化の中で重要な植物。</p>
デメリット	<p>生育期にアブラムシがつく。また日当たりや風通しが悪いとカイガラムシがつくこともある。</p>	<p>梨等に付く赤星病の中間宿主としても知られており、条例等で植えられない地域がある。</p>	<p>苗を植え付け直後にヨウトウムシが発生することが多い。 放置するとハダニ、アブラムシの被害がどんどん広がる。</p>	<p>春には新芽にアブラムシがつきやすいので薬剤をまいて駆除する。 多湿時期には葉に黒い斑点のできる黒斑病にかかりやすいので殺菌剤をまいて予防。</p>	<p>葉の縁は鋭く、触ったまま手を動かすと皮膚を切ってしまう為、手入れをするときは軍手が必須。花粉症のアレルゲン植物の一つなので、イネ科植物のアレルギーをもち、秋に症状が出る人は栽培を避ける。</p>

種類	アルケシラモリス	イワミツバ	ホスター		
写真					
特性	黄緑色の小花がふんわりと群れて咲き、 繊細でソフトな印象 。草姿のバランスもよく、柔らかな質感の葉がこんもりと茂り、 全体に明るい雰囲気 となる。	初夏に長く伸ばした茎に 小さな白花 を房状に咲かせる。葉は羽状複葉で黄緑～明るい緑色で、株は 地下茎をほふくさせて伸びる 。	花茎はまっすぐに伸びて高さ15～200cmになり、白から淡紫色の 花を多数咲かせる 。 日陰向きの植物 として、もっとも適している植物のひとつだが、冬は地上部が枯れてしまう。		
管理方法	根がしっかり張った場合は ほぼ水やりの必要ない が、晴天が続いて土中まで乾燥するようときはたっぷりと水を与える。肥料は、植えつけ時に土に腐葉土などをよく混ぜ、元肥として 化成肥料などを少量 施す。	水もちのよい土に植えれば、あとは放任で構わない。乾かさなければ日当たりのよい場所でも育つが、半日陰から日陰のほうが葉が綺麗に保てる。横にどんどん増えていくので 植える場所を考える 。	あまり激しく地面が 乾燥する場所は避ける 。表土が乾いて、 しおれているようなら十分に水を与える 。4月から6月と9月から10月に肥料を施す。		
メリット	耐寒性が強く 、比較的冷涼な気候を好みますが、 耐暑性もあり 、高温乾燥に注意すれば暖地でも栽培はそれほど難しくない。冷涼地では、日当たりから半日陰まで、場所を選ばずに栽培できる。	耐寒性が強い 。 放任でも よく広がる 。 水持ちがよい 。	耐寒性にも耐暑性にも強い 。 初心者でも 育てやすく 、日陰でも育つ。		
デメリット	水はけが悪いと高温期に 根腐れを起こしやすい ので、水はけをよくしておき、高温期に株元が高温にならないよう注意する。 ケムシ類が葉や蕾を食害 するので、見つけ次第早めに防除する。	乾燥する環境には適さない。その丈夫さや増えやすさゆえに原産地以外では侵略的外来種とされることもある。 横に広がりやすい ことは留意しておく。	ネコブセンチュウ は根にこぶをつくり、株の成長を衰えさせる。放置すると被害が大きくなるので、植え替え時に被害根を切り捨てる。 アブラムシ が若い葉や花茎、蕾につく。 ウイルス病を媒介 するので、早期に防除する。		

種類	アルストロメリア	シュウメイギクルピナス	すいせん	クロッカス	チューリップ
写真					
特性	東神楽の花 よく咲いて花もちもよく、長い期間楽しめる。	秋の風情 を感じさせる優雅な花。夏の終わりごろから花茎が伸び出し、先端にまず1輪、そしてその両わきに1輪ずつ、さらにそのわきというように順に花を咲かせる。	水仙の花は、11月～4月まで楽しむことができる。小ぶりの花や八重咲きなど好みに合わせて選ぶことができ、 心地よい香りを放つ のも水仙の花の魅力。	クロッカスの早春の日を受けて一斉に花開く様子は、まばゆいばかりで、 春の訪れを感じさせてくれる。	チューリップは秋植えの球根植物で、多種多様の品種がある。花色や花姿が豊富で、 早春から春の花壇の彩り として、欠かせない植物。
管理方法	腐植質に富んだ肥沃な土質で、 日当たりと水はけのよい所 。地面が凍るおそれがあるので、株の上に7～8cm土がかかる深さに植える。越冬は、土が深く凍る場所ではマルチングを敷き、 土が凍らないようにする。	水やりは、根がしっかり張れば、ほとんど不要 だが、極端に乾燥するようならたっぷり与える。肥料は、秋と春に施し、5月ごろまでにしっかり株を育てておく。	定植適期は10～11月で、植えつけ場所としては、開花後に地温の上がりにくい、 明るい樹陰が適している 。地面に水がたまる軟腐病の原因になるので、排水溝を掘って水を流して、 水がたまらないようにする。	秋から春まで、生育中は 極端に乾かさな いよう注意し、水を十分に与える。浅く植えると新しい球根の一部が地面の上に出てしまい、地上に出てきてしまうと十分に育たなくなってしまうので 深植えする。	日当たりと水はけのよい場所を選び、あらかじめ 堆肥や腐葉土をすき込んで耕しておく 。定植時にたっぷり水やりをした後は、極端に乾燥した日が続いた場合以外は不要。
メリット	病害虫の発生をほぼ見ない植物 。人目を引くエキゾチックな花で、他の花にはない華やいだ魅力がある。	耐寒性が強く、日陰でも育てることができる 。夏は冷涼な地域のほうが成長が活発で、株もよく増える。植えつけて根づいてしまえば、 ほとんど手がかからない 。	地植えに向いている花で、寒さに強く、どんな土壌でも花を咲かせてくれるたくましい花である 。 日本在来種 でもある花なので、植えっぱなしにすることで毎年花を咲かせてくれる。	とても 寒さに強く 、植えた後は ほぼ何もしなくて良い 。	耐寒性に強く、だれでも簡単に育てることができる 。何年も楽しめるので、落葉樹の下やペレニアルガーデンのポイントなど 宿根草のような使い方も可能 。
デメリット	花を切る時にハサミを使うと、 ウイルスに感染する恐れ があり、葉に黄色の濃淡のモザイク症状が出て葉が縮れ、2～3年で花が正常に咲かなくなることがある。引き抜くように採花すると安全。	水はけが悪いと 白絹病 などが出やすく、風通しが悪いと うどんこ病 がつく。花茎の地際に近いところには、 メイガの幼虫が入る恐れ がある。その際は、早めに防除する。	一番注意したいのは 軟腐病 。害虫は、 4月に咲く花にアブラムシ がつくが、早めに見つけて園芸用エアゾール式殺虫剤をかけると、簡単に防除できる。	頻度は少ないほうだが、水はけが悪いと 球根が腐りやすくなる 。ネズミや野鳥などの 食害 を受けることがある。	「モザイク病」、「軟腐病」、「白絹病」にかかる可能性がある。 有毒植物 であるため、ペットなどが誤って食べないようにする。

種類	ムスカリ	グラジオラス	コスモス	ひまわり	ラベンダー
写真					
特性	花色は青系の他に桃色や白色、部分的に黄色のものがある。花の形は、ブドウの房のようなものから、筒状や、変わったところでは羽毛状の花を咲かせるものもある。	夏の花壇に欠かせない春植え球根の代表。夏の北海道のような冷涼な気候で栽培すると、茎葉が硬くしまり、花色も鮮明で花もちがよくなる。	コスモスは一年草で、日照時間が短くなると開花する、短日植物。耐寒性がないが、日当たりと風通しがよい場所であれば、あまり土質を選ばずに育つ。	ヒマワリは明るく鮮やかな黄色い花が元気を与えてくれる植物。	優雅で豊かな香りがすることから、人気のラベンダー。強壮や鎮静、体の不調を整える効果が期待できる。
管理方法	耐寒性が強い植物なので、楽に越冬する。葉が出たあと、日当たりの悪い所に置くと葉が長くなりやすく、花梗も長くなり曲がるおそれがあるので、よく日に当ててかたくガッチリと育つようにする。	きるだけ早く植えてつけて、梅雨明け前に開花させる。根を十分に働かせるために深植えを行い、土が乾いたらたっぷりと水を与える。	川砂、パーライトなどを混ぜるなどして、水はけをよくして植える。コスモスはやせた土地でもよく育つ、生命力が強い花なので、むしろ水や肥料を与えすぎて腐らせてしまわないよう、注意する。	日当たりと水はけのよい場所で育て、腐植質に富む土壌を好むので、牛ふん堆肥や腐葉土を施しておく。生育とともに水やりを減らしていく。夏には、葉がしおれやすくなるので、ほぼ毎日の水やりが必要になる。	水はけのよい土で、堆肥や腐葉土といった有機物をすき込むと、ラベンダーの根が育ちやすくなる。乾燥ぎみに育てたほうがよいので、特に水のやりすぎに注意。
メリット	どんな花とも相性がいい。チューリップやビオラ、パンジーなど、早春から春にかけての植物と合わせて植えるとよい。	品種も様々で、木子で増やすことも可能、初心者の方でも栽培が容易。	初心者でも比較的育てやすい花。他の草花との愛称もよく、うまく合わせやすい。	初心者でも比較的育てやすい花。緑肥として、弱った土地にヒマワリを植えれば地力が回復し、その後に栽培する作物にとっての肥料にもなる。	ラバンディン系は寒さに強く、暑さにも比較的強い。香りの強いラベンダーにはほとんど虫がつかない。
デメリット	未熟な堆肥の使用や水はけが悪いと白絹病が出やすくなるので、病気の出ない環境を作って発病を防ぐ。	グラジオラスは南欧や南アフリカが原産なので、暖かい場所においては耐性はあるが、耐寒性はなく、寒い場所での育成は不向き。	コスモスは放置しておくと、草丈が2mくらいまで伸びてしまうことがある。茎が倒れやすく、強風でなぎ倒されてしまう恐れがあるので、姿よく立たせておくには支柱が必要。	耐暑性は高いが、耐寒性がない。害虫と病気にかかる恐れがある。	寄せ植えにすると蒸れやすくなってしまいうため、ラベンダーは寄せ植えには向かない植物である。

種類	ヒヤクニチソウ	ハマナス	なでしこ		
写真					
特性	花壇やコンテナなどに適した矮性の品種がたくさん流通しており、 ガーデニング素材として人気 がある。	ハマナスは 北海道の花 。もともと日本に自生している植物なので、バラの中では 特に手間がかからない ことで知られている。	日本にも自生している品種 があるため、比較的育てやすい花。		
管理方法	乾燥しすぎると花が小さくなるので、庭植えであっても 葉がしおれるようなときは、たっぷり水やり を行う。降雨による泥のはね返りを防ぐため、バーク堆肥などでマルチングをするとよい。	植え時は、特に 水やりの必要はない 。降雨のみで過ごせる。春に新芽をたくさん付けるよう、ゆっくりと効く緩効性化成肥料を株元に与え、花が咲き終わった後の栄養補給として、7～8月に同じ肥料を与える。	日照を好み、水はけのよいところを好む。乾燥には比較的強いのですが、 生育・開花には十分な水分が必要 。真夏と真冬を除き、成長期に月1回の置き肥をするか、または月3回ほど液体肥料を施す。		
メリット	「百日」というだけあって 開花期間が長く 、次々と咲き続け、 初心者でも育てやすい 。	バラの中でも特に 育て方が簡単 。	常緑性で、 耐寒性が強い 。耐暑性も、種や品種により異なるが強いものが多い。四季咲き性が強い。		
デメリット	耐暑性には強いが 耐寒性がない 。アブラムシやハダニ(高温乾燥時)がよく発生するので駆除する。	ハマナスは病気や害虫への耐性が強いバラですが、 春～夏にかけてアブラムシが発生しやすい 。	生育期を通じ 害虫が発生 ししだい早目に防除する。		



<p>特記事項:</p>	<p>委託者: 東神楽町</p>	<p>受注者: 建築設計 (株) 藤本壮介建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 東京都知事登録 第60391 1級建築士登録 278733</small></p>	<p>縮尺: A1: S=1: 200 A3: S=1: 400</p>	<p>工事名称: 東神楽町 複合施設整備事業 図面名: 平面図</p>	<p>2019. 10. 18</p>	<p>図面番号:</p>
--------------	------------------	---	--	---	---------------------	--------------

東神楽町 複合施設整備事業基本設計委託業務
基本設計書(案)

令和元年11月

東神楽町

株式会社 藤本壮介建築設計事務所

第1章 基本方針			第6章 工事工程計画		
1	全体設計コンセプト	1-1 ~ 1-3	1	ローリング計画図	6-1
第2章 基本計画			第7章 基本設計図		
1	建物概要	2-1	1	配置図	7-1
2	敷地案内図	2-2	2	北エリア 1階平面図	7-2
3	配置計画	2-3	3	北エリア 2階 / 地階平面図	7-3
4	平面計画 (北エリア 各階)	2-4 ~ 2-5	4	南エリア 1階平面図	7-4
5	平面計画 (南エリア 各階)	2-6	5	屋根伏図	7-5
6	面積表	2-7	6	断面図	7-6
7	屋根計画	2-8	7	立面図 (各面)	7-7 ~ 7-8
8	断面計画	2-9	第8章 透視図		
9	立面計画	2-10	1	内観 / 外観イメージパース	8-1 ~ 8-2
第3章 舞台計画			第9章 各種技術資料		
1	舞台計画 基本コンセプト	3-1	1	駐車場配置	9-1
2	レイアウトパターン	3-2	2	歩車分離	9-2 ~ 9-12
第4章 外構計画			3	樹木・下草・花	9-13 ~ 9-14
1	外構植栽計画平面図	4-1	4	文化ホール	9-35 ~ 9-39
第5章 電気・機械設備計画			5	調理実習室	9-40 ~ 9-50
1	電気設備計画	5-1	6	南エリア駐車レイアウト	9-51
2	機械設備計画	5-2	7	動線歩行距離時間比較	9-52
			8	樹木高さ	9-53
			9	回廊を横切る通路について	9-54 ~ 9-58
			10	照明計画案	9-59 ~ 9-72

1: 東神楽町のシンボル(顔)となる施設

1-1: 統一感のある複合施設

- ・建物ではなく、樹木によって全体のまとまりを作る。
- ・既存の庁舎や図書館など、ばらばらな建築群にまとまりを与えることができる。
- ・将来的に増改築された時にも、全体の印象が変わらないアイデンティティを作る。

1-2: 東神楽町のシンボルとしての風景

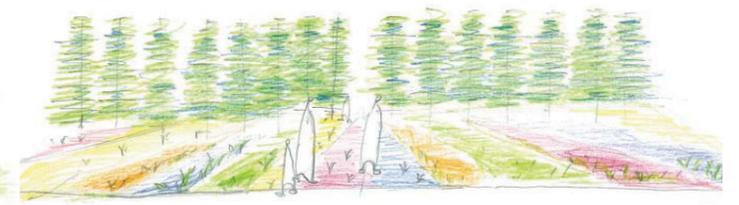
- ・北海道・東神楽町ならではの風景
- ・他のどこにもない新しい公共施設のあり方
- ・長い時間が経っても古びない、飽きのこない存在となる。

1-3: 柔軟性と拡張性のある施設

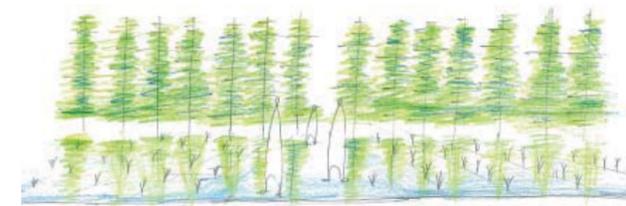
- ・回廊に沿って将来的に増築をすることができる。
- ・児童館などの子供支援機能、デイケアなどの高齢者支援機能、展示スペースなどの文化支援機能。
- 建て替えではなく、増築しながら長い時間を積み上げて、変わらない風景のシンボルとなる。



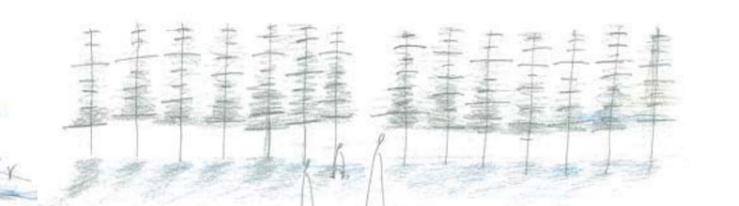
草原に樹木が立ち並ぶ風景



花畑に樹木が立ち並ぶ風景



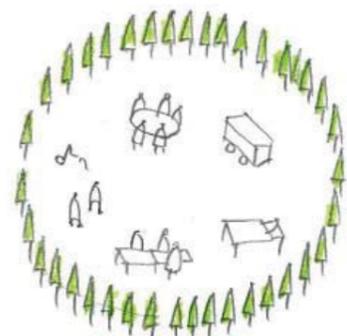
水田に樹木が立ち並ぶ風景



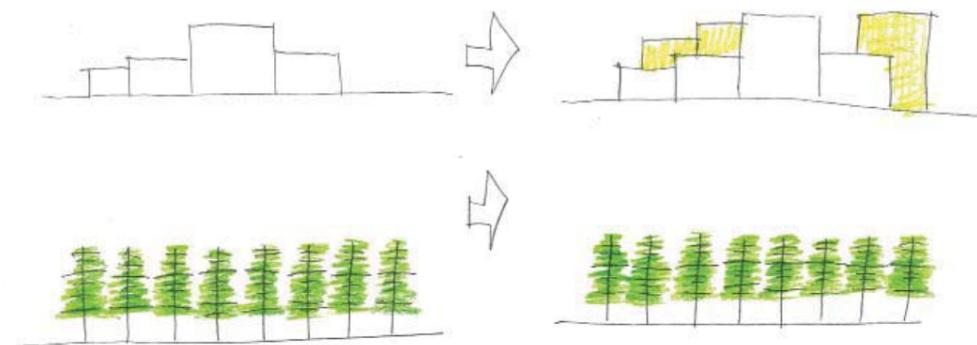
雪に樹木が立ち並ぶ風景



樹木によって統一感をつくる



樹木に囲われた「まちの森」



増築しても変わらない外観

2: 複合化による、にぎわい・交流の相乗効果の実現

2-1: 気軽に立ち寄り、通り抜けることができる施設

- ・回廊によって、敷地のどの方向からアクセスすることができる。
- ・目的地としてだけでなく、何かのついでに立ち寄ることができる場所。
- ・日常生活の一部として町民に親しまれる場所となる。

2-2: 町民の居場所となる施設

- ・回廊に沿って居場所を点在させる。さまざま大きさの居場所。地元産の木製の家具。
- ・機能の複合化と、それを結ぶ回廊によって、にぎわいと交流が促進される。
- ・カフェ機能は人々を呼び込む起点となり、また図書館機能が回廊に溢れ出しても良い。

2-3: 健康促進と、知的好奇心を刺激する場所

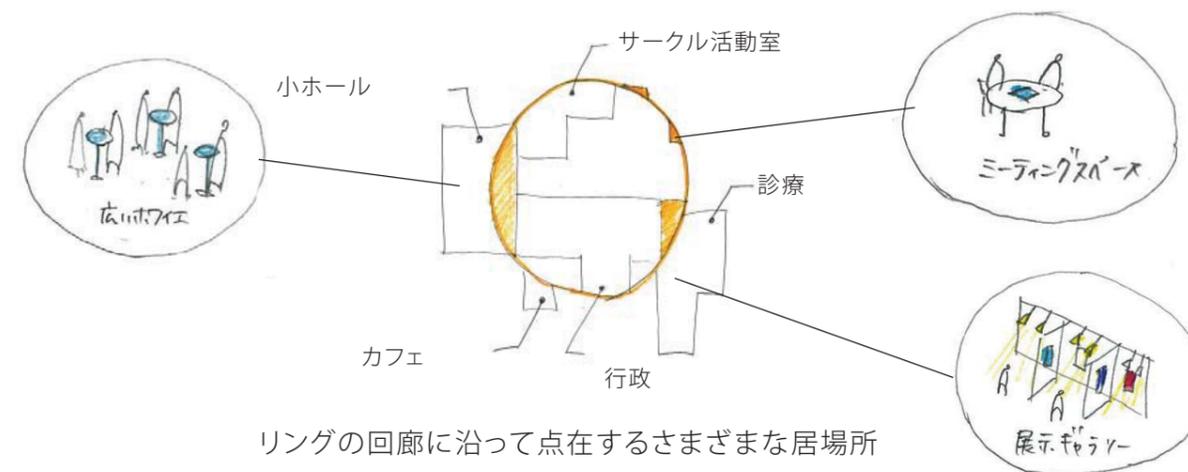
- ・回廊はどんな天気の時にも散歩することができる遊歩道として健康促進に繋がる。
- ・回廊に沿った複合機能によって、自分の目的以外の様々な出来事が視野に入り、好奇心を刺激する場所となる。

2-4: 町民が参加できる施設

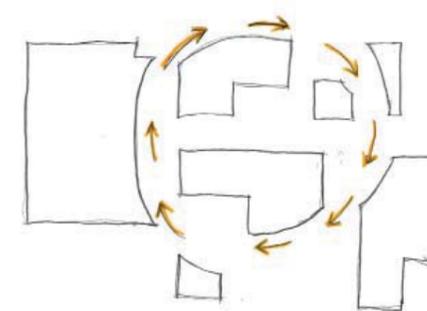
- ・ワークショップによって設計段階から町民が参加し、愛着の持てる施設とする。

2-5: 様々な表情を持つ庭

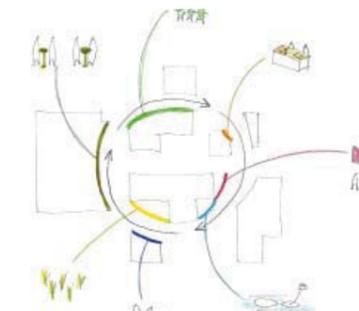
- ・屋内だけではなく、屋外空間も様々な場所を用意する。
- ・光と風と自然の美しさを体験できる緑豊かな複合施設とする。



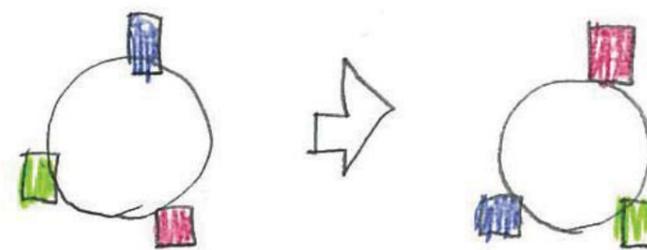
リングの回廊に沿って点在するさまざまな居場所



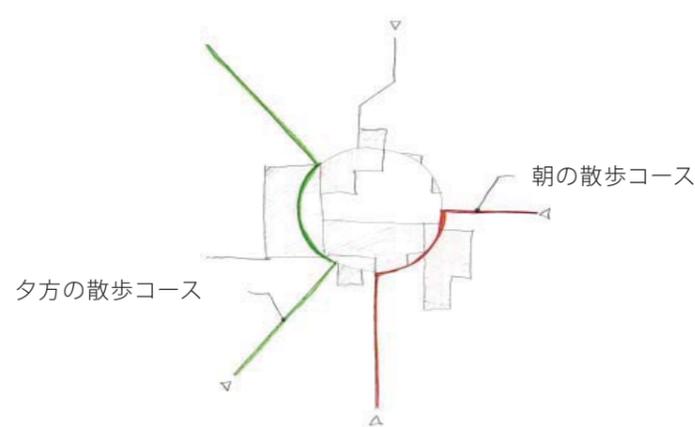
歩き回れる回廊



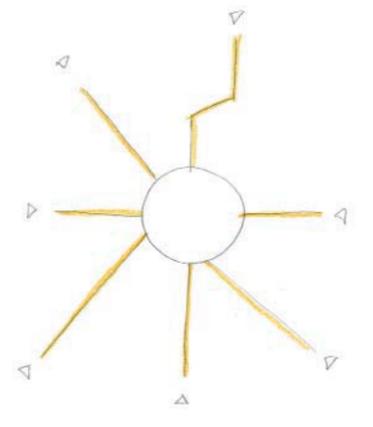
好奇心を刺激する場



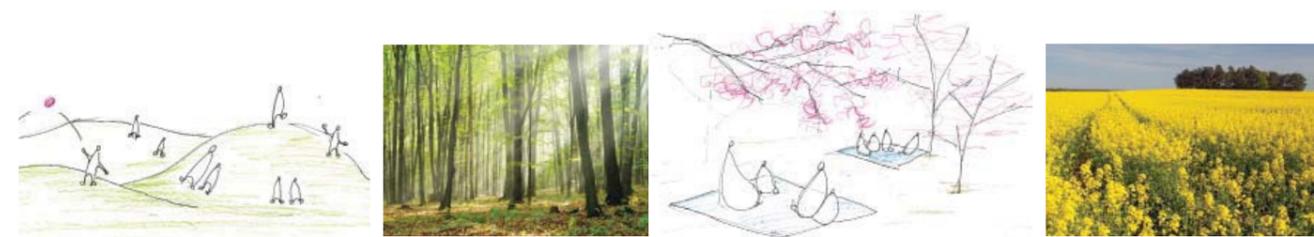
住民とともに作り上げていく施設



街路のようなリングの回廊



多方向からアクセス可能な道



様々な表情がある庭

3: 環境に配慮し、防災拠点として安全性の高い施設

3-1: 行政窓口 執務機能 防災拠点機能

- ・市民と職員にとって利用しやすい、総合窓口案内サービス。
- ・災害時に人々の拠点となって機能する。

3-2: 多様な利用ができる文化ホール

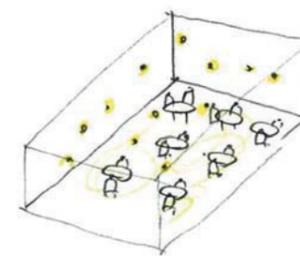
- ・様々な催しに対応できる多目的ホール。

3-3: 安全と使いやすさに配慮した施設

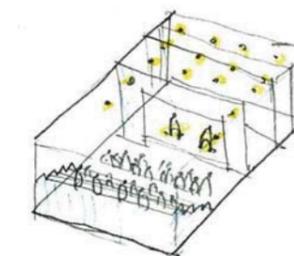
- ・状況に応じて開閉可能なフレキシビリティをもったセキュリティー計画。
- ・利用者の使いやすさに配慮した動線計画。
- ・多方向に避難できる安全な施設。

3-4: 地元貢献、環境共生、施設管理、構造種別の考え方

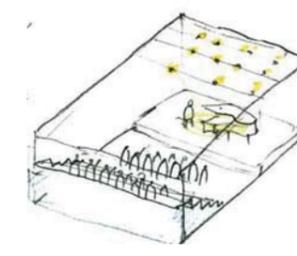
- ・地元産の木材利用や、イベントの開催を行い地域産業の発展に役立つ施設。
- ・町民が利用しやすい単純なフロア構成。
- ・地域の環境に配慮した緑豊かな施設。
- ・省エネルギー対策と自然エネルギーを活用する。
- ・町内業者が維持管理できる施設とする。
- ・コスト、性能、などの検討を行い適切な構造種別を検討する。



講演会

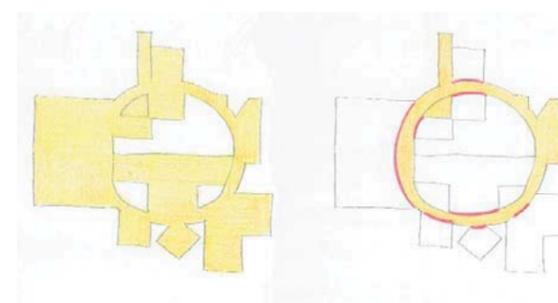


演劇



演奏会

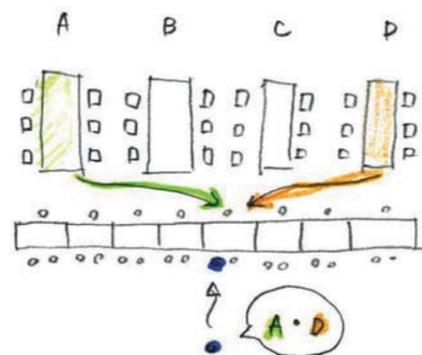
さまざまな催しに対応できる多目的ホール



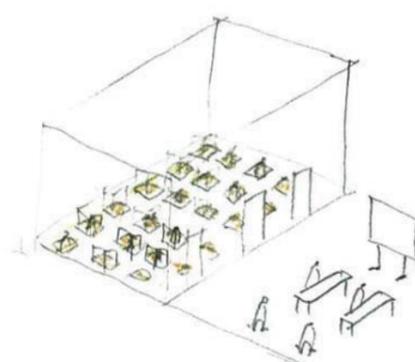
状況に応じて開閉可能なセキュリティー計画



多方向に避難できる



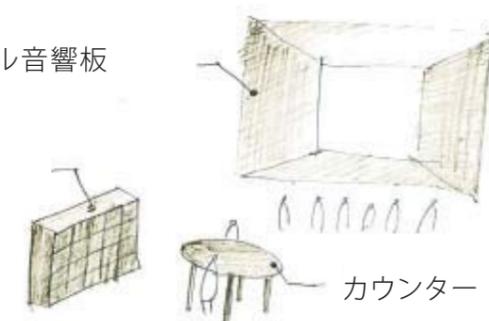
使いやすい総合窓口



災害時に人々の拠点となって機能する

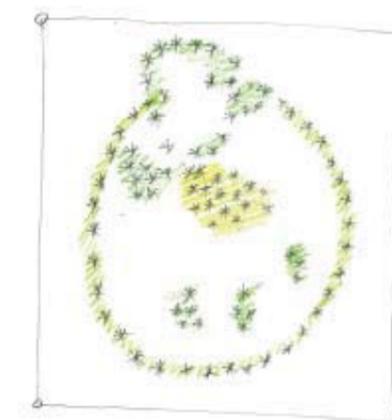
ホール音響板

本棚



カウンター

地元産の木材を積極的に活用



環境共生

第2章 基本計画

1 建物概要

1-1 建築

名称	(仮称) 複合施設
計画地	北海道上川郡東神楽町南1条西1丁目、西2丁目
建築主	東神楽町
【北エリア】	
都市計画区域	■内 (■市街化区域、□市街化調整区域、□区域区分未設定都市計画区域) □外
用途地域	近隣商業地域 (建ぺい率 80%、容積率 200%)、第2種住居地域 (建ぺい率 60%、容積率 200%)
防火区域	□防火地域、■準防火地域 □指定なし
日影規制	あり (10mを超えるの建築物、別表4の(に)(2)の号)
その他の指定	景観区域 (東神楽町景観条例)
道路巾員	南側：南5条通り線 西側：西1丁目通り線 北側：南2条通り線 東側：道道鷹栖・東旭川・神楽線
斜線制限	近隣商業地域：道路斜線：適用距離 20m、勾配 1.5、第2種住居地域：適用距離 20m、勾配 1.25
敷地面積	25,366 m ²
建築面積	5,830 m ² 建蔽率 22.98% (最大 80%)
延床面積	8,395 m ² 容積率 33.09% (最大 200%)
工事種別	新築工事, 改修工事
主要用途	集会場、劇場、診療所、役場、調剤薬局、休憩所、飲食店
構造	複合施設 SRC造 +S造の複合構造
階数	地下1階、地上3階
高さ	最高高さ 24.000m (高さの限度なし)
工期	2020年4月～2022年12月(31ヶ月)

【南エリア】

都市計画区域	■内 (■市街化区域、□市街化調整区域、□区域区分未設定都市計画区域) □外
用途地域	第2種中高層住居専用地域 (建ぺい率 60%、容積率 200%)
防火区域	□防火地域、□準防火地域 ■指定なし
日影規制	あり (10mを超えるの建築物、別表4の(に)(3)の号)
その他の指定	景観区域 (東神楽町景観条例)
道路巾員	南側：なし 西側：西1丁目通り線 北側：南5条通り線 東側：道道鷹栖・東旭川・神楽線
斜線制限	道路斜線：適用距離 20m、勾配 1.25
敷地面積	11,473 m ²
建築面積	1,175 m ² 建蔽率 10.24% (最大 80%)
延床面積	1,175 m ² 容積率 10.24% (最大 200%)
工事種別	新築工事, 改修工事
主要用途	自動車車庫、消防団詰所、倉庫
構造	複合施設 S造
階数	地上1階
高さ	最高高さ 6.000m (高さの限度なし)
工期	2020年4月～2022年12月(31ヶ月)

2 敷地案内図



広域案内図 縮尺 A3=1:20000



付近見取図 縮尺 A3=1:2000

3 配置計画

3-1 建物配置

- 【北エリア】・4面が道に面する敷地に合わせ建物を中央に配置した計画とし、道道側を建物正面とする。
- ・駐車場は各施設に近い位置に分散配置し、車利用者が建物にアプローチしやすい計画とする。
 - ・建物周囲は、樹木で囲むことで、周囲の風景と調和しつつ、他の地域にない特徴ある外観をもつ。
 - ・道道側の屋外部分は広々とした花のエリアを設け、花の町として観光客へのアピールの場となる。

3-2 歩行者用の敷地への出入口

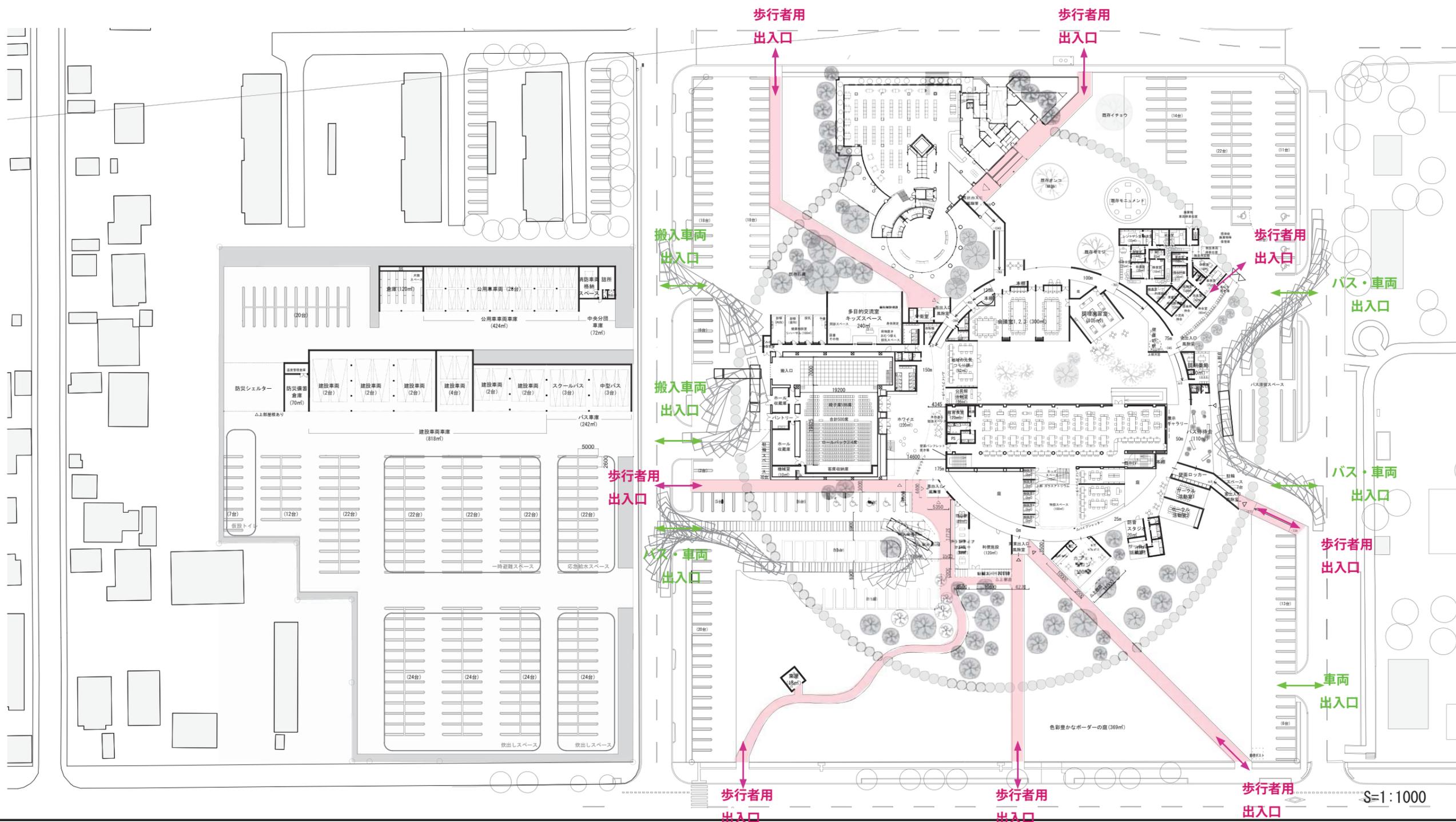
- 【北エリア】・歩行者の敷地への出入口を、東側3箇所、西側2箇所、南側1箇所、北側2箇所の計8箇所に計画する。
- ・建物へのアプローチは可能な限り緩やかなスロープを計画する。

3-3 車寄せ、駐車場

- 【北エリア】・車寄せは、役場と文化ホールに近い、南出入口に計画し、バスなどの大型車両も停車できるよう計画する。
- ・一般利用者用の駐車場車両の出入口を南側道路から2箇所、北側道路から2箇所の計4箇所計画する。
 - ・バス用の出入口を敷地の南側と北側道路からの2箇所に計画する。
 - ・舞台の搬入車両の出入口を敷地の南側に計画する。
 - ・一般利用者の駐車場は162台、身障者用の駐車場は10台、診療所と建物のメインエントランスに近い位置に計画する。

3-4 駐輪場

- 【北エリア】・建物南側と、東側の2か所に駐輪場54台を設ける。



4 平面計画（北エリア 1階）

4-1 エントランス

- ・利用者のエントランスは、6箇所に分散して設置し、風除室を通り、回廊へアクセスできる計画とする。主要なエントランスは、車寄せ付近の南出入口とする。

4-2 文化機能

- ・文化ホールの総客席数は、500席計画する。
- ・舞台下手側には搬入出入口を設置し、外部には十分な庇を設けることで、楽器や大道具が搬入しやすい搬入経路を確保する。
- ・可動席の最上段の席へ、ホワイエからアクセスできる階段を計画する。
- ・サークル活動室は、多様な活動に対応できるように、大小の異なる大きさをもつ部屋を複数計画とする。その内、1室は防音機能を備えた音楽スタジオ、1室は畳の部屋を計画する。

4-3 交流機能

- ・幅3mの回廊は、緩やかなスロープでつながり、本棚や各サークルのロッカー、パンフレット棚、椅子、机などが備えられ、様々な町民の活動の場、憩いの場となる計画とする。
- ・カフェ、サロンには収納式のキッチンとミニコンビニを設置する。
- ・学生作品の展示などが可能な展示ギャラリー、庭の管理や花の販売を行う花の駅 / ボランティアセンター、測定機器を設置した健康の駅を計画する。

4-4 健康相談機能

- ・文化ホールの舞台近くに、ホールステージと同規模の多目的交流室を計画する。文化ホールリハーサル室としても利用でき、かつ保健指導や、キッズスペース、軽い体操や運動が可能な計画とする。
- ・文化ホールの舞台近くに、健康相談室を計画する。可動間仕切り壁で4部屋に分割可能とし、各部屋には、手洗い器、化粧台、着替えスペースを備え、ホールの控室としても利用可能な計画とする。
- ・調理実習室は、調理台を7台備え、料理教室などを行い、隣接した会議室で食事ができる計画とする。

4-5 診療機能

- ・他の利用者への感染、職員の使いやすさを考慮した、配置及び動線計画とする。
- ・必要機器を備えた整備とし、調剤薬局は別棟とした計画とする。

4-6 行政機能

- ・各窓口届出、証明書の発行など、町民利用の多い窓口は1階に配置した計画とする。
- ・窓口カウンターは木製ローカウンターとし、仕切板、サイン表示などを検討する。
- ・会議室は可動間仕切壁で3部屋に分割可能な計画とする。

4-7 その他

- ・隣接するバスセンターと同様の機能を備えたバス待合、将来郵便局が移設可能な便利施設、守衛室、ごみの一時置き場を計画する。

凡例

	文化機能		健康相談機能		行政機能		その他
	交流機能		診療機能		車庫		



1階平面図 S=1:800

4 平面計画（北エリア 2階、地階）

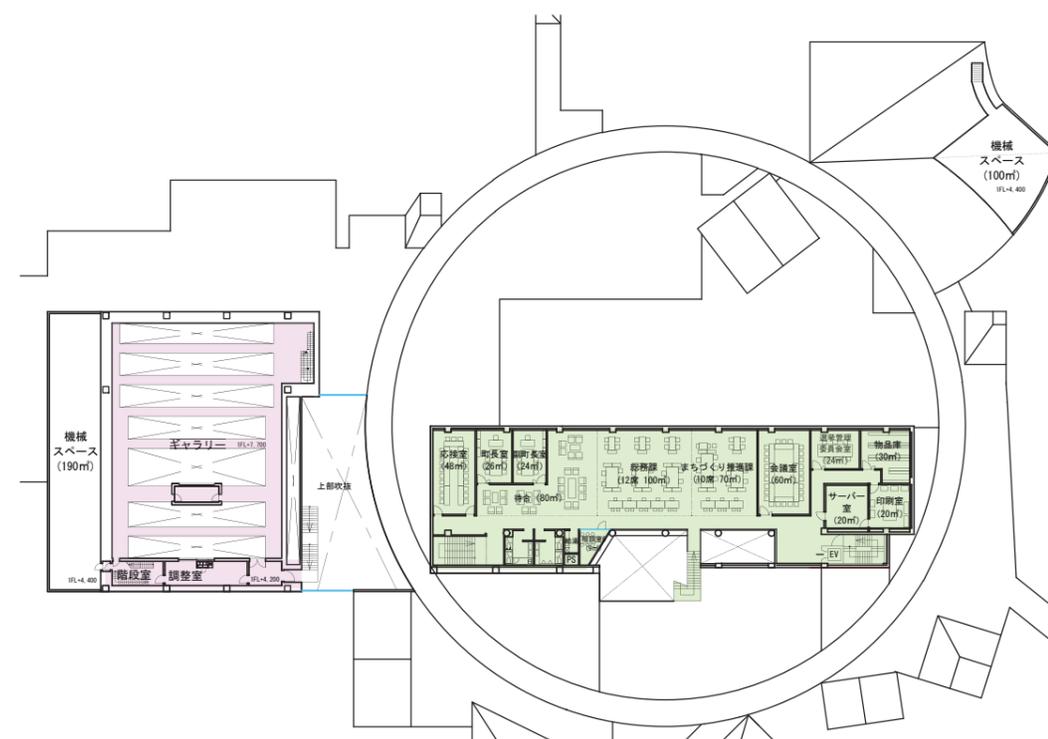
4-8 文化機能

- ・文化ホールには、キャットウォークを均等に配置し、ホール全体を演出することができる計画とする。
- ・客席後方には調整室、客席中央にはフォロースポット室を計画する。

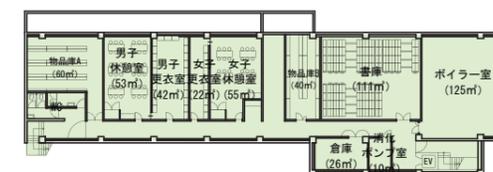
4-9 行政機能

- ・2階には町民利用の比較的少ない窓口、応接室、町長室、副町長室等を配置した計画とする。
- ・地階には職員のみが利用する、更衣室、休憩室、書庫、等を計画する。

※ 既存庁舎3階部分は、改修を行わず既存利用とする。



2階平面図 S=1:800



地階平面図 S=1:800

凡例

 文化機能	 健康相談機能	 行政機能	 その他
 交流機能	 診療機能	 車庫	

5 平面計画（南エリア 1階）

5-1 その他

- 温度管理可能な防災備蓄倉庫、倉庫を計画する。
- 車両への積み下ろしの配慮をし、開口部は軽量シャッターとする。

5-2 車庫

- 建設車両 14 台収容可能な建設車両車庫、スクールバス 3 台と中型バス 3 台収容可能なバス車庫、公用車両 28 台収容可能な公用車両車庫を計画する。
- 詰所と、消防車両格納スペースを設けた、中央分団車庫を計画する。
- 開口部は軽量シャッターとし、容易に開閉可能な計画とする。

5-3 防災広場 駐車場

- 応急給水スペースには、井戸などから給水可能な設備を設置する。
- 炊出しスペースには、可動式のシンクが設置可能な計画とし、かまどに使えるベンチを設置する。
- 災害時の物資搬入のほか、ドクターヘリにも対応できるように計画する。
- 仮設トイレスペースには、マンホールトイレを 10 箇所計画する。
- 防災広場には、災害用自家発電機による電源を確保した計画とする。
- 自家用車での避難者への電源供給が可能なよう、外灯にコンセントを設置した計画とする。
- 合計 245 台の乗用車を駐車可能な計画とする。



凡例

 文化機能	 健康相談機能	 行政機能	 その他
 交流機能	 診療機能	 車庫	

1階平面図 S=1:800



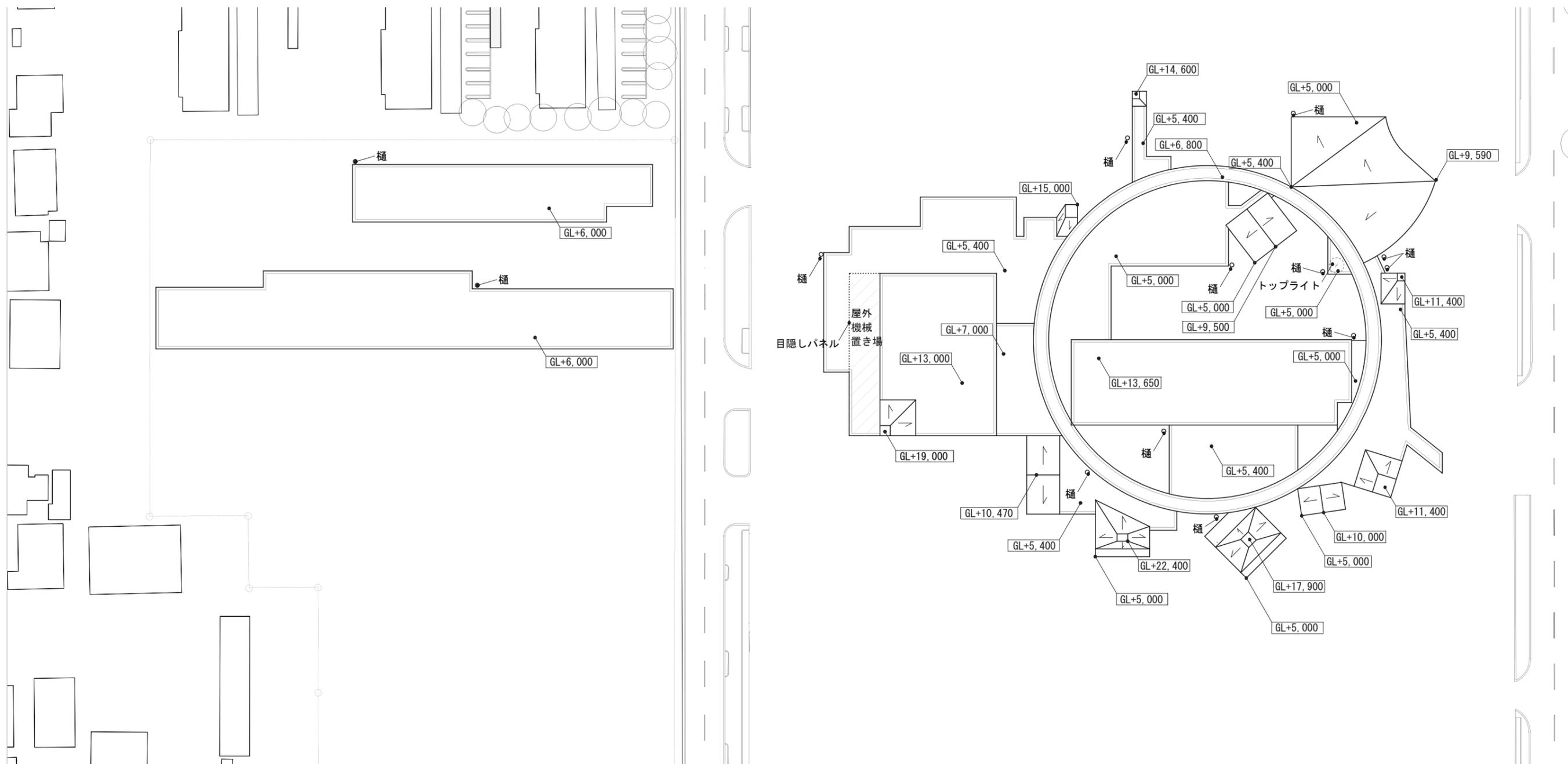
6 面積表

1. 文化機能			合計面積
			1762
1	文化ホール	講演、演劇、演奏会などの開催を想定し、大規模な会合など平面的利用に対応可能な文化ホール 客席 ・可動式の固定席300席程度と、椅子席200席程度の合計500席程度の規模。 ・収納庫に可動式で収納可能なものとし、平面的利用に対応可能。 ・可動式の固定席は上段席からも出入り可能。 照明設備諸室 ・講演、演劇、演奏会などの催しを想定し、操作が簡易な設備を検討。 音響設備諸室 ・講演、演劇、演奏会などの催しを想定し、操作が簡易な設備を検討。 搬入口、搬入経路、裏通路 ・音楽や演劇などで使用する楽器や大道具を出入れしやすい、広い搬入口及び、搬入経路を計画。 舞台 -	1246
2	サークル活動室1	・15名程度の利用を想定。	63
3	サークル活動室2	・15名程度の利用を想定。	50
4	サークル活動室3	・畳張りにし、和室としても利用可能。	20
5	防音スタジオ	・防音仕様とし音楽スタジオとして利用可能。	23
6	共用部（ホワイエ、自販機スペース、廊下、玄関、便所等）		360
小計			1762
2. 交流機能			合計面積
			1242
7	カフェ・サロン	・簡易な厨房機能を設置 ・30席程度の規模を想定。	100
8	回廊、共有部（廊下、玄関、便所等）	・多世代交流の場として計画。	1034
9	展示ギャラリー	・常設とはせず、展示用の什器は全て可動式。 ・可変性の高い展示スペース。 ・交流機能の共用部と併用。	27
10	健康の駅	・利用しやすく、わかりやすい位置に設置。 ・測定機器などはブースで囲う。	19
11	花の駅、ボランティアセンター	・花の管理と販売を行う。	62
小計			1242
3. 健康相談機能			基本設計
			447
12	多目的交流室（保健指導室、リハビリ運動室）	・保健指導が可能な計画。 ・高齢者等が軽い体操、運動ができる規模、ホールのステージと同規模。 ・キッズスペースとしても利用可能。	240
13	リハーサル室（健康相談室）	・サークル活動室と併用	100
14	調理実習室	・30名程度の利用を想定。 ・調理台（講師用1台、他6台）。	107
小計			447
4. 診療機能			基本設計
			554
他の利用者への感染等を考慮し、配置及び、動線を検討。 必要な医療機器を揃えた整備を計画。			
15	診察室	・感染症患者と分けて診察可能とする。	14
16	検査室	-	9
17	処置室	-	19
18	中待合室	-	27
19	内視鏡室（検査、処置、洗浄）	・検査、処置、洗浄が行えるよう計画。	33
20	内視鏡準備室	-	14
21	検査室（聴力検査）	-	18
22	点滴室	・4名程度が同時利用可能な規模で計画。	35
23	待合室（感染用、幼児用）	・幼児用、感染者用に分けることができるよう計画。	80
24	レントゲン室（撮影室、操作室、保管室、心電図）	・心電図の測定もできるよう計画	23
25	事務室	-	24
26	所長室	-	11
27	応接室	-	11
28	休憩室（談話室）	-	19
29	更衣室	-	20
30	カルテ庫	-	12
31	物品庫（感染性廃棄物保管庫）	-	6
32	共用部（廊下、玄関、便所等）	-	129
33	調剤薬局	-	50
小計			554
5. 行政窓口・執務機能			基本設計
			3109
・利用者がわかりやすい位置に総合窓口案内を計画。 ・各種窓口届出、証明書の発行など、町民利用の多い窓口は1階に配置。 ・窓口カウンターは、ローカウンター、仕切板の採用を検討。			
		総務課	-
		まちづくり推進課	-
		税務課	-
		くらしの窓口課	-

		健康ふくし課	-	
		産業振興課（森林組合）	-	
		建設水道課	-	
		会計課	-	
		教育推進課	-	
		こども未来課	-	
		農業委員会	-	
		議会事務局	-	
		打合せスペース	・業務打合せに適した小規模なスペース。	
		社会福祉協議会事務局	-	
		消費者協会事務局	-	
		選挙管理委員会	-	24
		地域の元気づくり課	-	50
		相談室	・執務室の一角にパーティションで仕切ったブース型、個室型の相談室を設置。 ・子供連れに配慮した相談室の設置	54
		更衣室	-	64
		休憩室	-	108
		印刷室	-	20
		町長室	-	26
		副町長室	-	24
		教育長室	-	20
		応接室	-	48
小計				1322
33	サーバー室			20
小計				20
34	物品庫・倉庫	物品庫 物品庫A 物品庫B		30 60 40
小計				130
35	会議室	会議室1 会議室2 会議室3 会議室		100 100 100 60
36	公民館活動室			20
37	特設スペース（臨時窓口、期日前投票所等）		・期日前投票、確定申告の混雑緩和のための臨時スペース。 ・利用者がわかりやすい位置に計画。	100
38	書庫		・利用機会の少ない書類、保存対象書類を保管。 ・将来的な保存量も想定した規模の書庫も整備。	111
39	共用部（廊下、玄関、便所等）			1046
小計				1637
6. 車両格納機能			基本設計	
			1554	
40	公用車両			424
41	建設車両			818
42	バス			242
43	中央分団車庫			70
小計				1554
7. その他機能			基本設計	
			507	
44	キッズスペース		・待合スペースの位置に計画。	10
45	利便機能		・複合施設を介さずに外部から直接出入可能。	120
46	バス停待合		・大型バスの乗り入れを想定し計画	136
47	倉庫、防災倉庫		・建設資材、イベント備品などの保管スペース、犬猫仮保護スペースを計画。	190
48	守衛室			41
49	ごみの一時保管庫			10
小計				507
8. 防災機能			基本設計	
			0	
停電時の避難所として利用可能なよう、既設の自家発電機も含めて、電源供給を計画。				
41	災害対策室		・放送・通信設備の設置 ・サークル活動室と併用	(200)
42	防災備蓄倉庫		・防災物品の搬出入を考慮した位置に計画。（駐車スペースからの搬入も可能） ・その他機能の倉庫と併用	(64)
43	避難スペース		・100名程度を収容できる規模。 ・文化ホールと併用	(320)
44	共用部（廊下、玄関、便所等）		・文化機能の共用部と併用	(153)
小計				0
45	機械設備置き場		・電気設備、機械設備を屋外、屋内に設置。※合計面積に含まず	(300)
小計				0
合計				9175
			内既存利用面積	2362
			新整備面積	6813

7 屋根計画

- ・勾配屋根部分はアスファルトルーフィング+アルミ性の瓦棒葺きとする。
- ・屋根のアルミ板は外壁の色調に合わせる計画とする。
- ・陸屋根部分はアスファルト防水+保護コンクリートとする。
- ・既存建物部分の外壁については、既存の外壁仕上げ材を残し利用する計画とする。
- ・必要であれば、一部にトップライトを設け室内に明かりを取り込む計画とする。



配置図 S=1:800

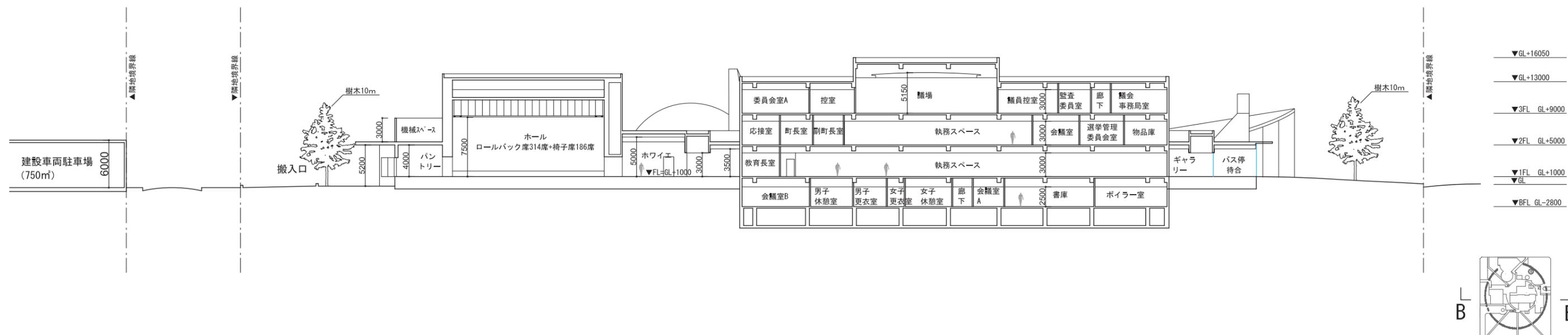
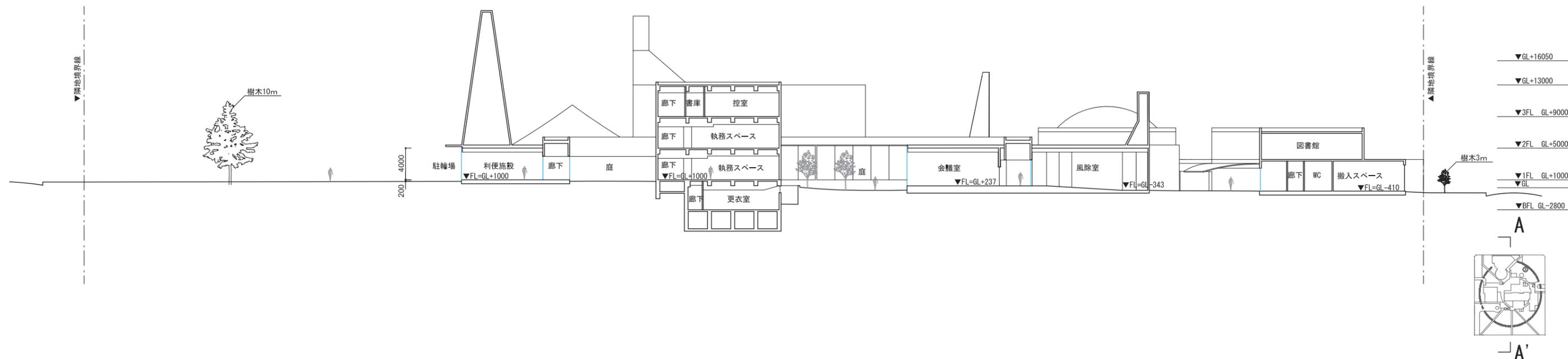
8 断面計画

8-1 全体計画

- ・搬出土量の軽減、及び敷地特性を考慮し、可能な限り地形に合わせた床高さを計画する。
- ・新築部分は基本的に1層の構成とし、文化ホールは内部の設備仕様に合わせた2層構成とする。

8-2 天井高さ

- ・天井高さは回廊部分 3.0 m、ホワイエ 6.0 m、その他新築部分は基本的に 4.0 m で計画する。
- ・文化ホールの天井高さ及び形状は、室内の音響、舞台設備に適した計画とする。



9 立面計画

9-1 全体計画

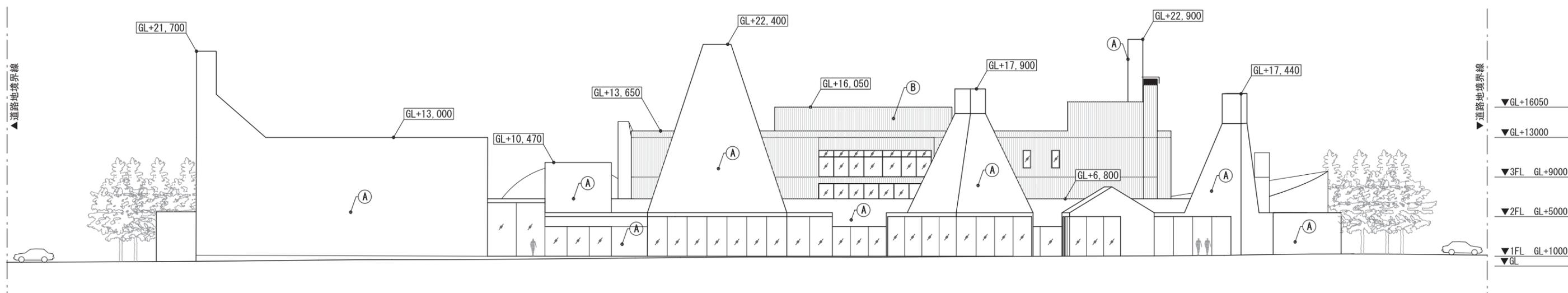
- ・建物周囲を8mの樹木で囲うことで、新しい地域のランドマークとなるシンボル性、東神楽の風景を表現した立面計画とする。
- ・主要な施設の上部には塔を設けることで、遠くの人へ施設の位置を示す目印であるとともに、さまざまな居場所や、異なる機能が集まっているこの複合施設の多様さと、まとまりを両立した風景を表現した立面計画とする。

9-2 色彩計画

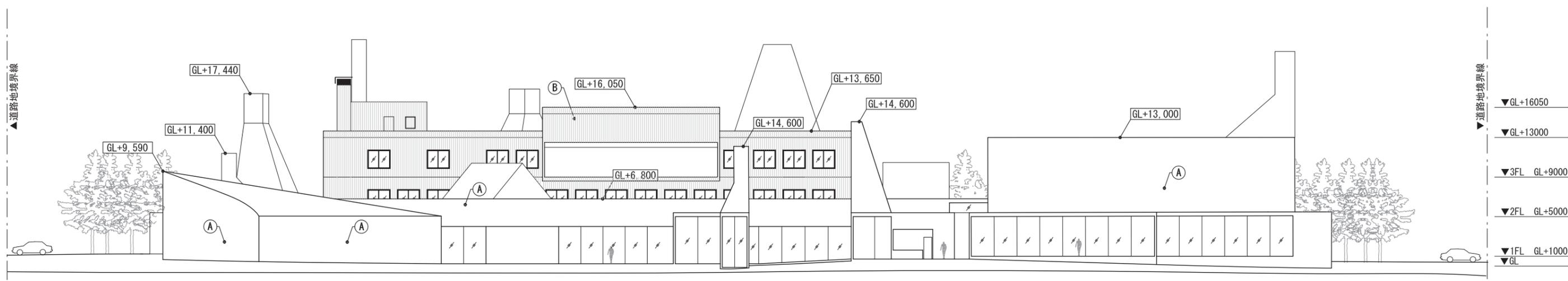
- ・全体の色調は今後の検討によるが、シンボル性、地域住民が憩う和やかなイメージを表現した計画とする。

9-3 窓・外装計画

- ・回廊や各施設は明るく開放的な空間になるよう大きな窓を計画する。
- ・外装材はメンテナンス性の配慮した素材を選定する。
- ・敷地周辺が適切な音環境となるよう遮音性に配慮した外装計画とする。



南立面図



北立面図

凡例：A- アルミスパンドレル B- 既存外壁

文化ホール舞台計画

1 基本コンセプト

・さまざまな使い方に対応できるフレキシブルな計画

- ・客席は移動観覧席 314 席、椅子 186 席を最大とし、収納することで平土間としても利用可能。
- ・舞台上部には、昇降式の道具バトン、幕バトンを配置。
かつ簡単なフライタワーを設け、若干の転換スペースを確保。
- ・客席上部には、ギャラリーを配置し、客席を収納した平土間時にホール全体の照明演出が可能。

・安全性に配慮した計画

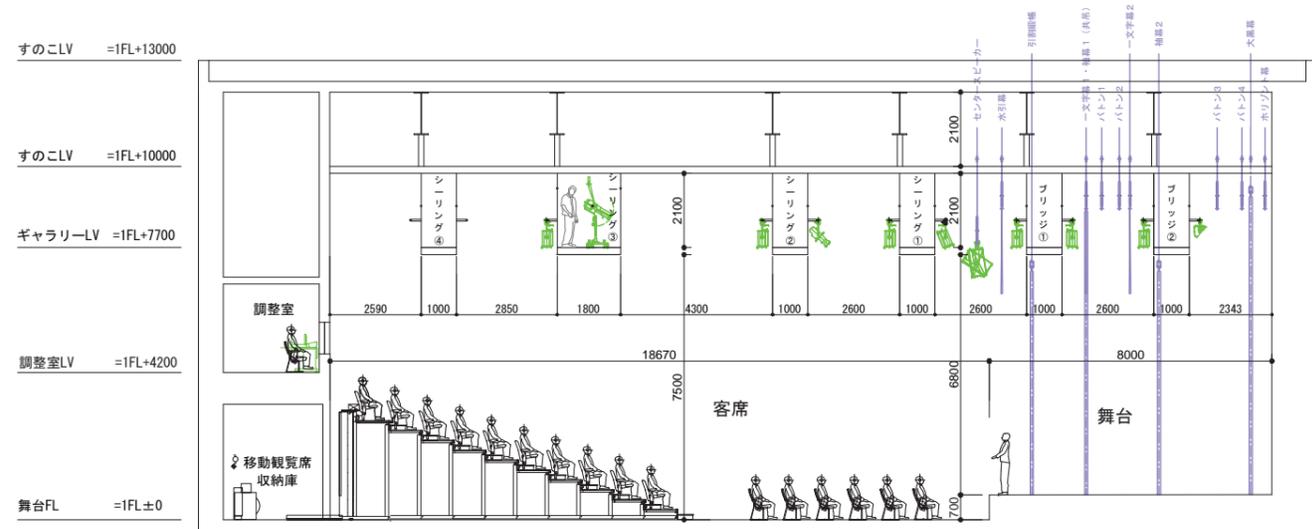
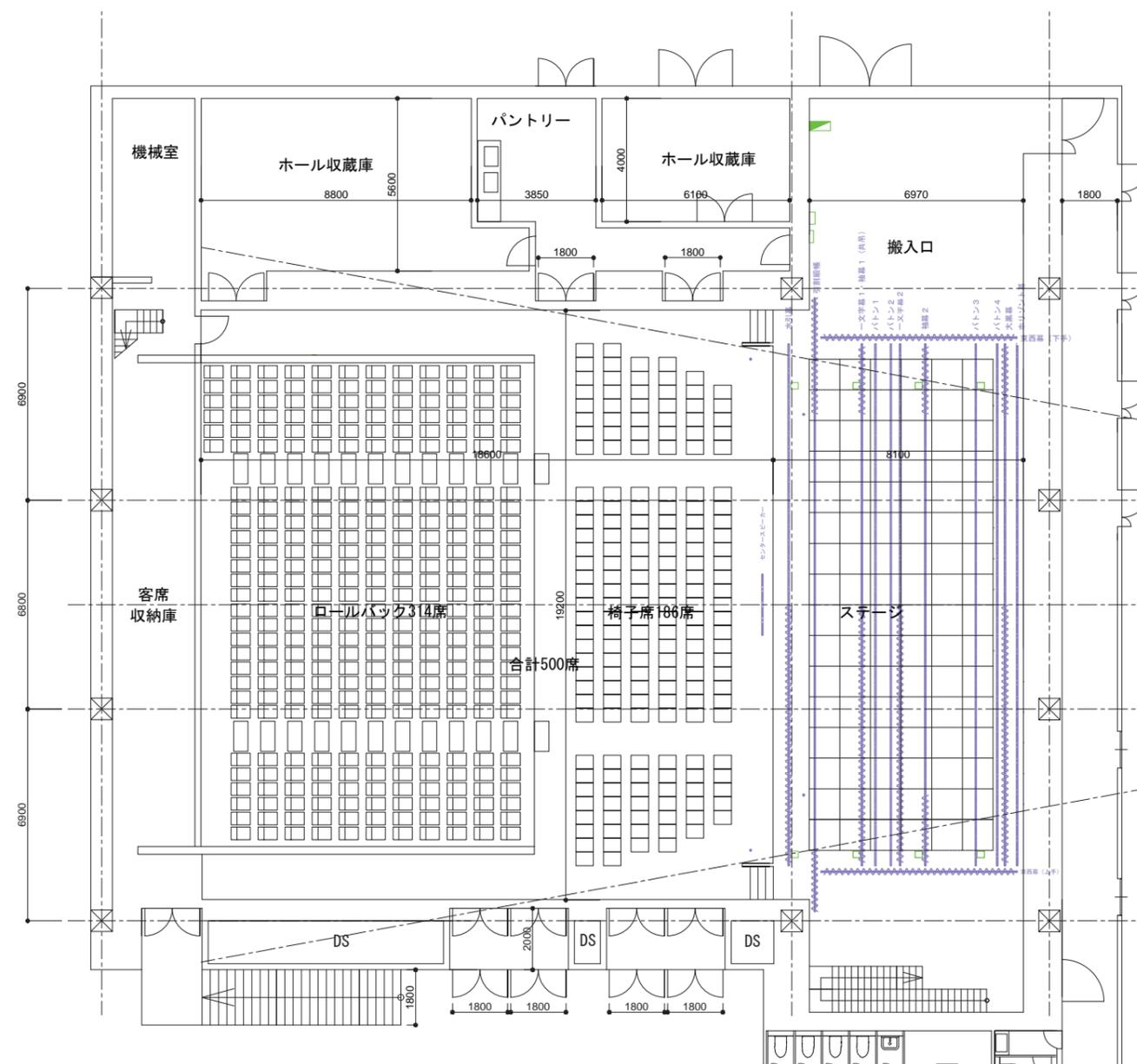
- ・舞台上部の昇降バトンは電動昇降装置を採用し、一般の方でも安全で容易に利用できる計画。
- ・各ギャラリーには照明機器を安全に吊ることができるよう手すりを設置。

・外部持ち込み機器に対応した計画

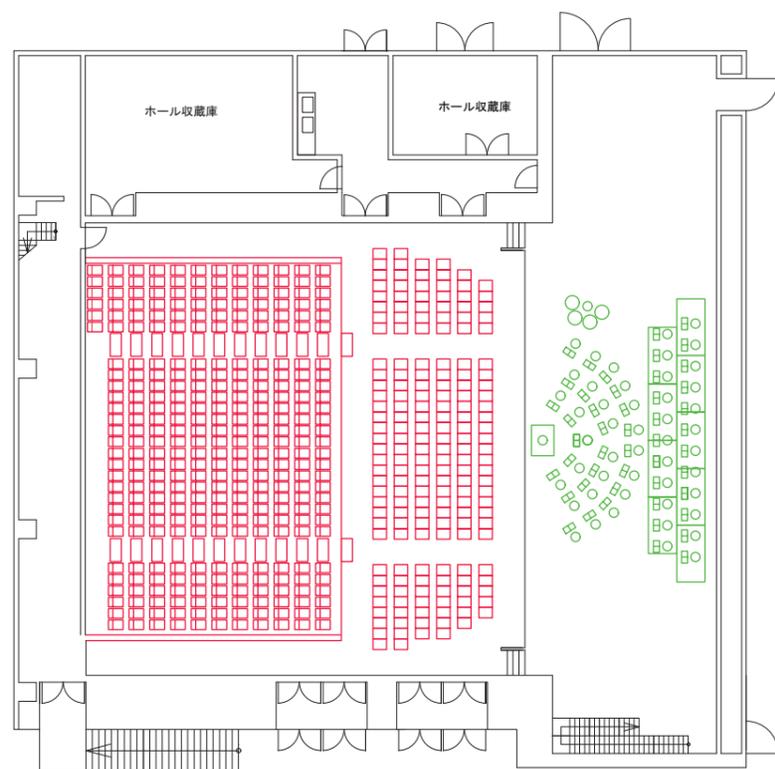
- ・各ギャラリーにはコンセントと照明回路を用意し、外部から照明機材を持ち込んだ際に接続可能。

・使いやすい舞台設備

- ・舞台後方の調整室と、舞台下手袖に操作卓を設置し、全ての舞台設備設備を一元的に操作可能。



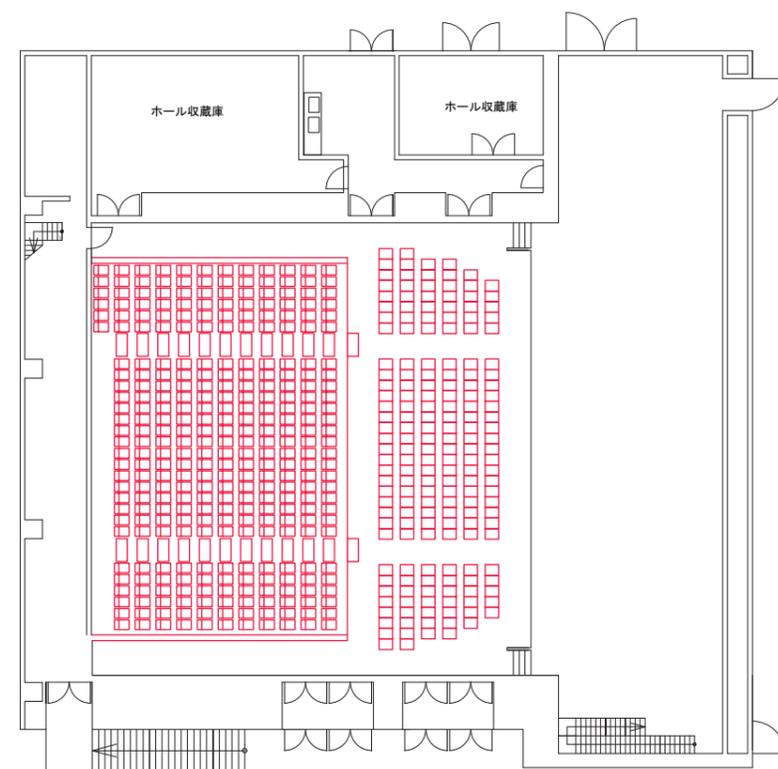
2 レイアウトパターン



音楽利用

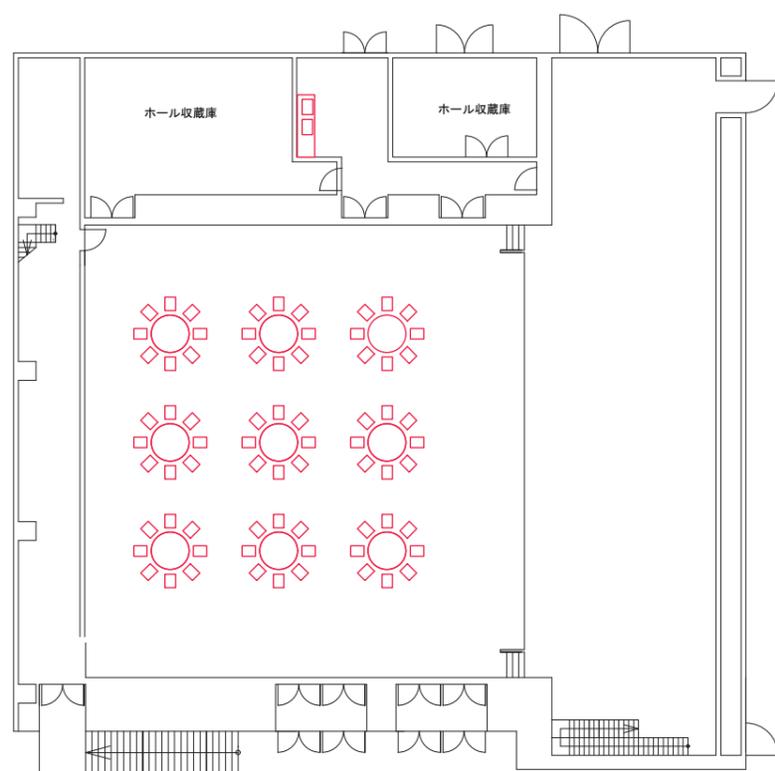
50人規模の吹奏楽

ロールバック 314席
椅子 186席



演劇利用

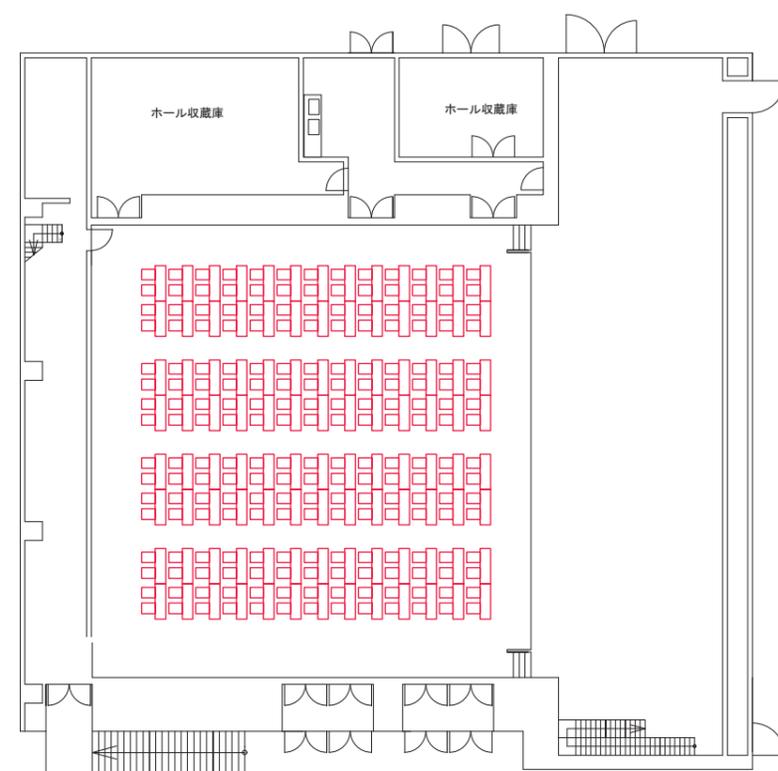
ロールバック 314席
椅子 186席



パーティ利用

70人規模の宴会など

机 φ1600 9台
椅子 72席



講演会利用

200名規模の講演会

長机 450×1500 104台
椅子 208席

さまざまな使い方に対応できるフレキシブルな計画とします。

第4章 外構計画

1 外構 植栽 / 舗装計画平面図

■下草 面積8,385㎡



- 候補品種
 ・コウエンシバ
 ・サギゴケ
 ・タイリンウツボグサ
 ・アセチルベ

など

■木立の森 樹高5.0m 合計25本

候補樹木 / ハルニレ



■円形の樹木 樹高5.0m 合計130本

候補樹木 / カラマツ, カラコギカエデ, ヤマナラシエレクト



■色彩豊かなボーダー 面積3,639㎡

- 候補品種
 ・アストロメリア
 ・クロッカス
 ・すいせん
 ・ムスカリ
 ・チューリップ
 ・ラベンダー

など



■既存樹木の保存

既存樹木 / イチョウ, イチイ



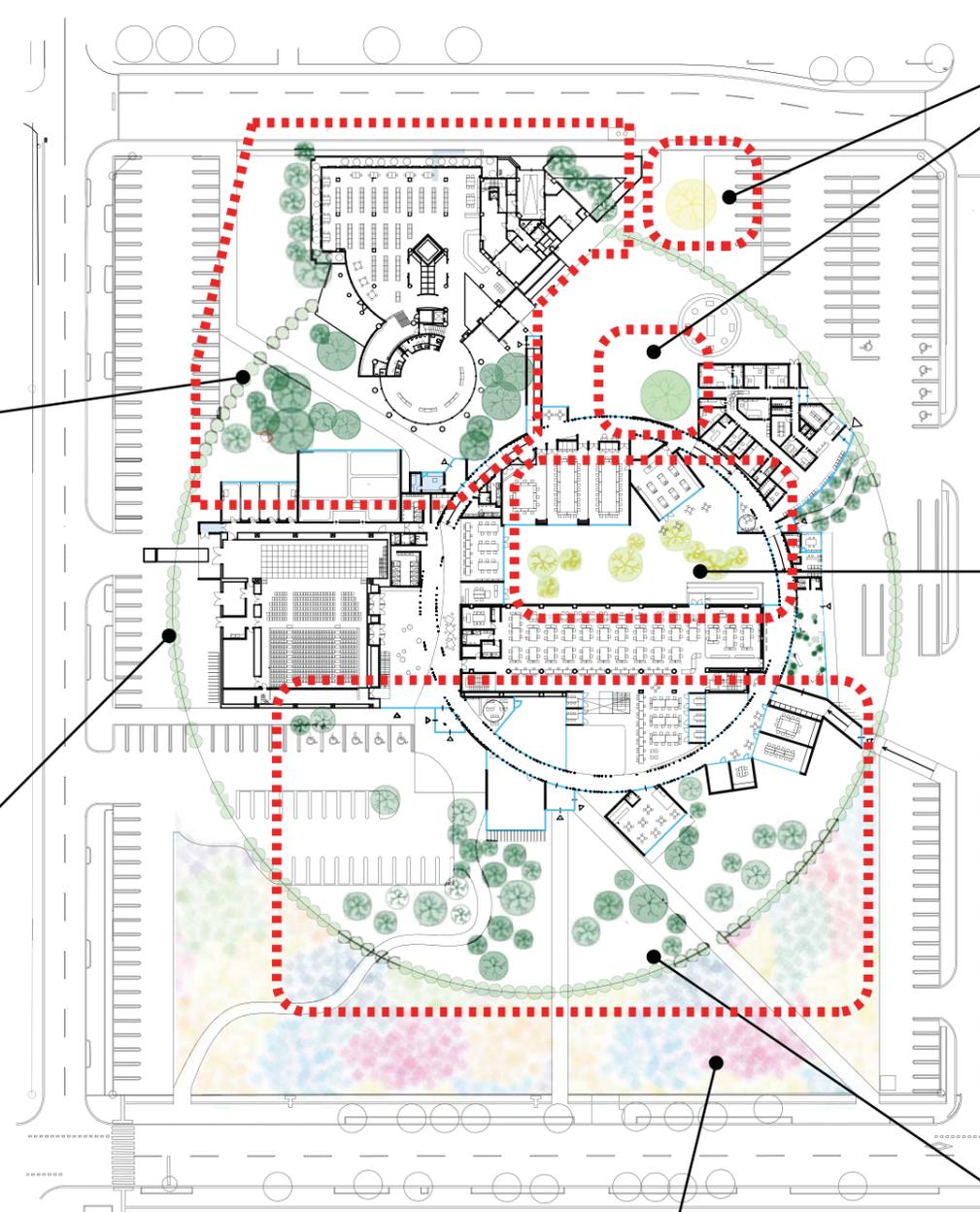
■ピクニックの森 樹高5.0m 合計9本

候補樹木 / エゾヤマザクラ, カツラ



■実りの森 樹高5.0m 合計37本

候補樹木 / ミズナラ



5-1 電気設備計画

1. 基本的な考え方

- (1) 高い町民サービスの充実
 - ・案内表や町政情報発信のため、デジタルサイネージやディスプレイなどスマートな技術を取り入れた計画とします。
- (2) 災害拠点機能
 - ・災害停電時に非常用発電設備により、主要機器に電力供給を行い、災害時に業務継続を行うための機能を維持します。
- (3) 利便性・快適性
 - ・施設利用者及び職員に対し、使い勝手が良く、利便性の高い設備計画とします。
- (4) 環境配慮・省エネルギー
 - ・高効率で消費電力の少ない機器を採用し、エネルギー制御も取り入れ、使用電力の削減を図ります。

2. 電気設備概要

- (1) 受変電設備
 - ・積雪、耐久性、メンテナンス性を考慮し、キュービクルを設置します。
- (2) 非常用発電機設備
 - ・防災電源として、非常用発電機を設置し、停電時に電源供給を行います。
- (3) 幹線設備
 - ・幹線は、キュービクルからE P Sを経由し、各施設の分電盤、動力盤、機器に供給するものとします。
 - ・主要ルートは、将来増設を考慮し、天井内・E P S・屋上共にケーブルラック配線とします。
- (4) 動力設備
 - ・機械室に動力制御盤を設置し、空調、衛生設備負荷に電源を供給し、制御を行います。
- (5) 電灯コンセント設備
 - ・E P Sに分電盤を設置し、照明器具、コンセントへ電源を供給し、制御を行います。
 - ・照明器具はL E D器具を主として採用し、消費電力及び保守費の低減を図ります。
 - ・点滅区分は省エネルギーを考慮し細分化した計画とします。
 - ・個室のスイッチはタンブラスイッチとします。
 - ・ホール、廊下等の共用部、執務室はリモコンスイッチとし、遠方と手元のスイッチの両方で点滅します。
 - ・外部照明は自動点滅器とタイマー回路を設け点灯・消灯を行います。
 - ・階段、便所等は人感センサーによる点滅とし、消し忘れを防止します。
 - ・コンセントの形状は2 P 1 5 Aを基本とし、その他用途に応じた仕様のコンセントを適宜設置します。
- (6) 構内情報通信網設備
 - ・役場庁舎2階に設置するサーバー室より各所L A N端子までの配管配線を行います。
 - ・サーバー、ハブ、ハブ収納ラック、無線アクセスポイント等の機器、U P Sは別途工事とします。

- (7) 構内交換設備
 - ・M D F端子盤を新設し、各所の電話機までの配管配線を行います。
 - ・電話交換機、電話機などの機器は別途工事とします。
- (8) 情報表示設備
 - ・庁内の正確な時刻表示のために、電波時計を必要箇所に設置します。
 - ・1階ホール等に庁舎内の情報を表示するデジタルサイネージの設置を検討します。
 - ・デジタルサイネージの機器は別途工事とします。
- (9) 映像音響設備
 - ・映像音響装置は、部屋の規模・使用人数・使用目的を検討し、機能・性能を満足するシステムを構成します。
- (10) 拡声設備
 - ・館内放送及び火災時の非常放送用に非常業務兼用アンプ、スピーカを設け、拡声設備を構築します。
 - ・総務課に非常業務兼用アンプ架、守衛室に非常業務兼用リモートマイクを計画します。
- (11) 誘導支援設備
 - ・南及び西出入口にインターホン子機、親機を守衛室、副親機を総務課に設置します。
 - ・玄関風除室に障がいのある方用インターホンを設置し、受付と通話することにより、障がいのある方の誘導案内を行います。
 - ・多目的W Cに呼出しボタン及び表示灯・復旧ボタン、総務課に表示盤、守衛室に副表示盤を設置し、緊急呼出対応を行います。
- (12) テレビ共同受信設備
 - ・施設屋上にアンテナを設置しテレビ放送を受信します。
 - ・E P Sに分岐器、分配器を設置し、必要箇所に設置するテレビ端子にて視聴可能とします。
- (13) 監視カメラ設備
 - ・施設内の安全確保を図ると共に警備員が館内の状況を把握するために、監視カメラを外部及び共用部各所に設置し、録画装置・モニターを守衛室に設置します。
 - ・機械警備システムとの連動も検討します。
- (14) 防犯・入退室管理設備
 - ・セキュリティ計画に合わせ認証装置を設置し、利用者の利用可能エリアを限定すると共に、職員について取扱う内容に合わせて入室を制限できるように計画します。主装置は守衛室に設置し、総務課に副装置を設置します。
 - ・外部からの侵入経路となる諸室や廊下等に赤外線センサー等を設置し、夜間の機械警備を行います。
- (15) 自動火災報知設備
 - ・建物内の火災等の早期発見、避難誘導が安全、確実にできるように自動火災報知設備を計画します。
 - ・複合受信機は守衛室、副受信機は守衛室に設置します。
- (16) 構内配電線路設備
 - ・電力引込は敷地内西側に構内柱を設置し北海道電力より高圧架空供給を受けます。
 - ・構内柱以降は地中管路にて施設内E P Sを経由し、キュービクルに引込みます。
- (17) 構内通信線路設備
 - ・通信引込は敷地内西側に構内柱を設置しNTT等の通信業者より架空供給を受けます。
 - ・構内柱以降は地中管路にて施設内E P Sを経由し、サーバー室に引込みます。

5-2 機械設備計画

1. 基本的な考え方

- (1) 災害拠点機能
 - ・災害時においても、給水及び排水機能が維持できる計画とします。
 - ・災害時における災害復旧活動が想定される会議室等の空調や、換気設備の機能が維持できる計画とします。
 - ・災害時でも落下の恐れのない床置き型機器を採用する計画とします。
- (2) 利便性・快適性
 - ・施設利用者及び職員に対し、使い勝手が良く、利便性の高い設備計画とします。
- (3) 環境配慮・省エネルギー
 - ・地域の特性を活かし自然エネルギーを導入する設備計画とします。
 - ・再生可能エネルギーの利用を計画します。
 - ・各室の用途に応じた、適正な空調設備計画とします。
 - ・適正に運転制御ができる計画とします。
- (4) 経済性・メンテナンス性への配慮
 - ・イニシャルコストとランニングコストのバランスを考慮した計画とします。
 - ・有資格者が不要なシステムを検討します。
 - ・維持管理が容易なシステムを計画します。
 - ・機器は汎用品を採用し、メンテナンス、機器更新に配慮します。
 - ・管理を一元化することで運転効率の向上を図ります。
 - ・機器増設、更新を容易にできる拡張性のあるシステムを計画します。
- (5) ユニバーサルデザイン
 - ・高齢者、幼児、障がいのある方々へ配慮し、使いやすい設備機器、器具を計画します。

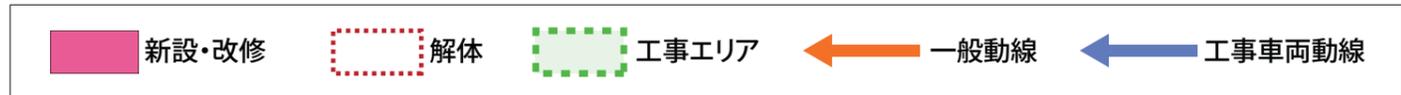
2. 機械設備概要

- (1) 空調設備
 - ・当該敷地の気象データに基づき、屋内、屋外条件を補正し、設計条件を計画します。
 - ・空冷式ヒートポンプチラー＋水冷式地中熱ヒートポンプチラーなどの採用を検討し、各室の容量などを考慮し、適切な機器を計画します。
- (2) 換気設備
 - ・外気処理空調機及び全熱交換機ユニットによる第1種換気を主として計画します。
 - ・トイレ排気等臭気を含む室の換気は第3種換気として計画します。
- (3) 自動制御設備
 - ・熱源機器、空調機運転制御、搬送機器のインバータ制御及び台数制御、機器遠方発停・監視・計測などを行い機器の効率的な運転や省エネルギー化を図るとともに、施設利用者への利便性の向上を図るために自動制御設備を計画します。
- (4) 衛生器具設備
 - ・利用者は幅広い年齢層が対象となり、更に障がいのある方に対しても、きめ細かな配慮が必要となるため、清潔性の保持、ユニバーサルデザイン対応、オストメイト対応等の機能性、操作容易性及び安全性を考慮した衛生器具を設置します。
- (5) 給水設備
 - ・地下水を水源とし計画します。(既存役場庁舎の井戸あり)

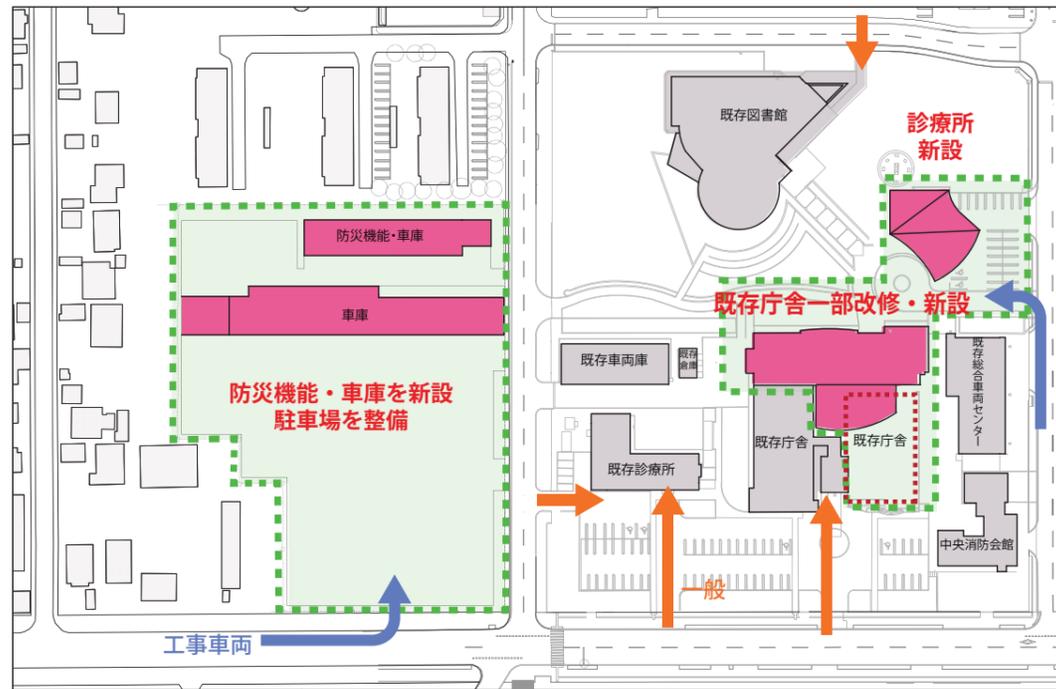
- (6) 給湯設備
 - ・給湯方式は、維持管理の容易性及び安全性を考慮し、貯湯式電気温水器による局所給湯を主として計画します。
- (7) 排水設備
 - ・施設の排水は汚水、雑排水、雨水の3系統の分流方式とし、各排水は町公共下水道本管に接続し、放流します。
- (8) 消火設備
 - ・消防設備は、消防法・同施行令・同施行規則による他、大雪消防組合火災予防条例に基づき必要な設備を設けます。
- (9) 融雪設備
 - ・除雪対策として、施設アプローチ部分にロードヒーティングを敷設します。ロードヒーティングの熱源は再生可能エネルギーの活用を検討し、ランニングコストを考慮し計画します。

第6章 工事工程計画

ローリング計画の提案



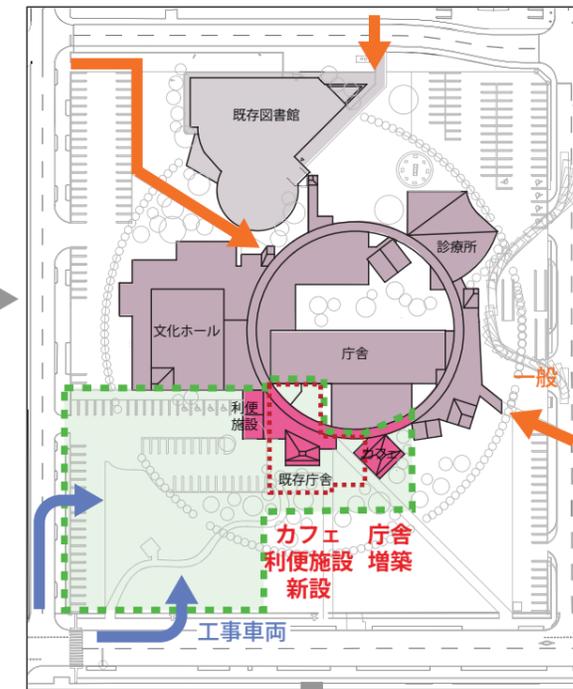
第1期工事 7ヶ月



- 1. 既存庁舎改修・新設 RC・S造 1150㎡
- 1. 既存庁舎解体 RC造 700㎡
- 1. 車庫新設 S造 1600㎡
- 1. 診療所 新設 S造 550㎡
- ↓
- 2. 外構工事 12,000㎡

8ヶ月

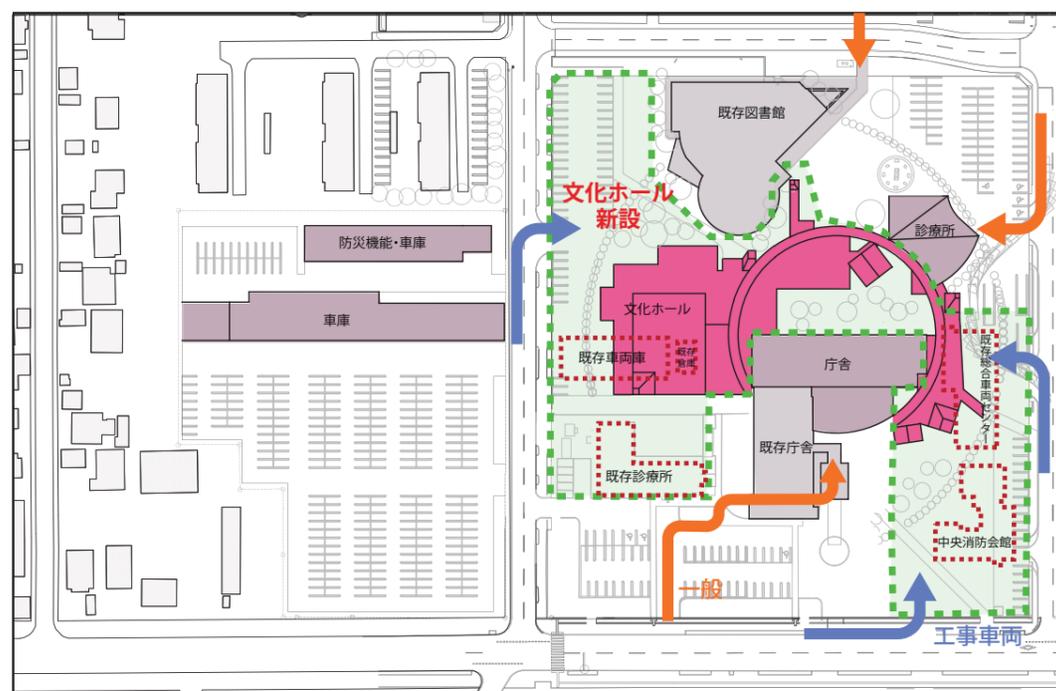
第3期工事 10ヶ月



- 1. 既存診療所 解体 CB造 700㎡
- 1. 既存庁舎 解体 RC造 1000㎡
- ↓
- 2. カフェ 新設 S造 100㎡
- 2. 利便機能 新設 S造 200㎡
- ↓
- 2. 交流機能 新設 S造 340㎡
- ↓
- 3. 外構工事 5,810㎡

2ヶ月
8ヶ月

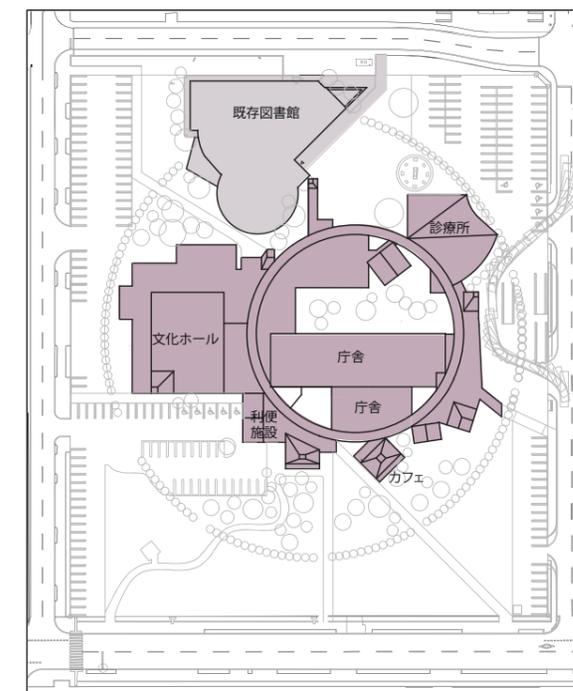
第2期工事 1年2ヶ月



- 1. 既存中央消防会館 解体 RC造 730㎡
- 1. 既存総合車両センター 解体 S造 800㎡
- 1. 既存車両庫・倉庫 解体 S造 480㎡
- 1. 既存診療所 解体 CB造 700㎡
- ↓
- 2. 交流機能 新設 S造 670㎡
- 2. 文化機能 新設 RC・S造 1950㎡
- ↓
- 3. 外構工事 12,000㎡

2ヶ月
11ヶ月

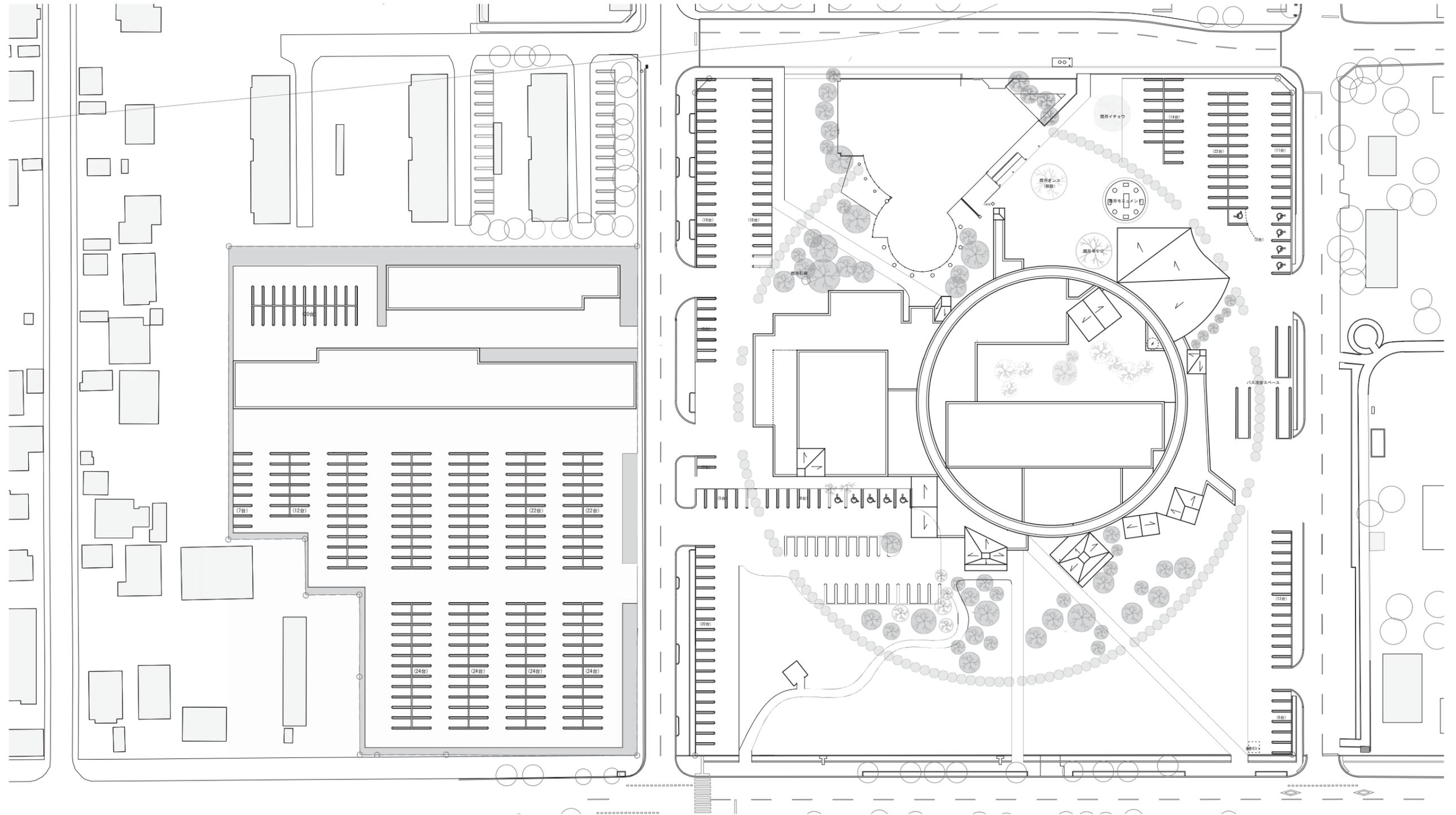
工事完了時



第1期工事 8ヶ月
第2期工事 1年1ヶ月
第3期工事 10ヶ月
建築工事期間 計2年7ヶ月

第7章 基本設計図

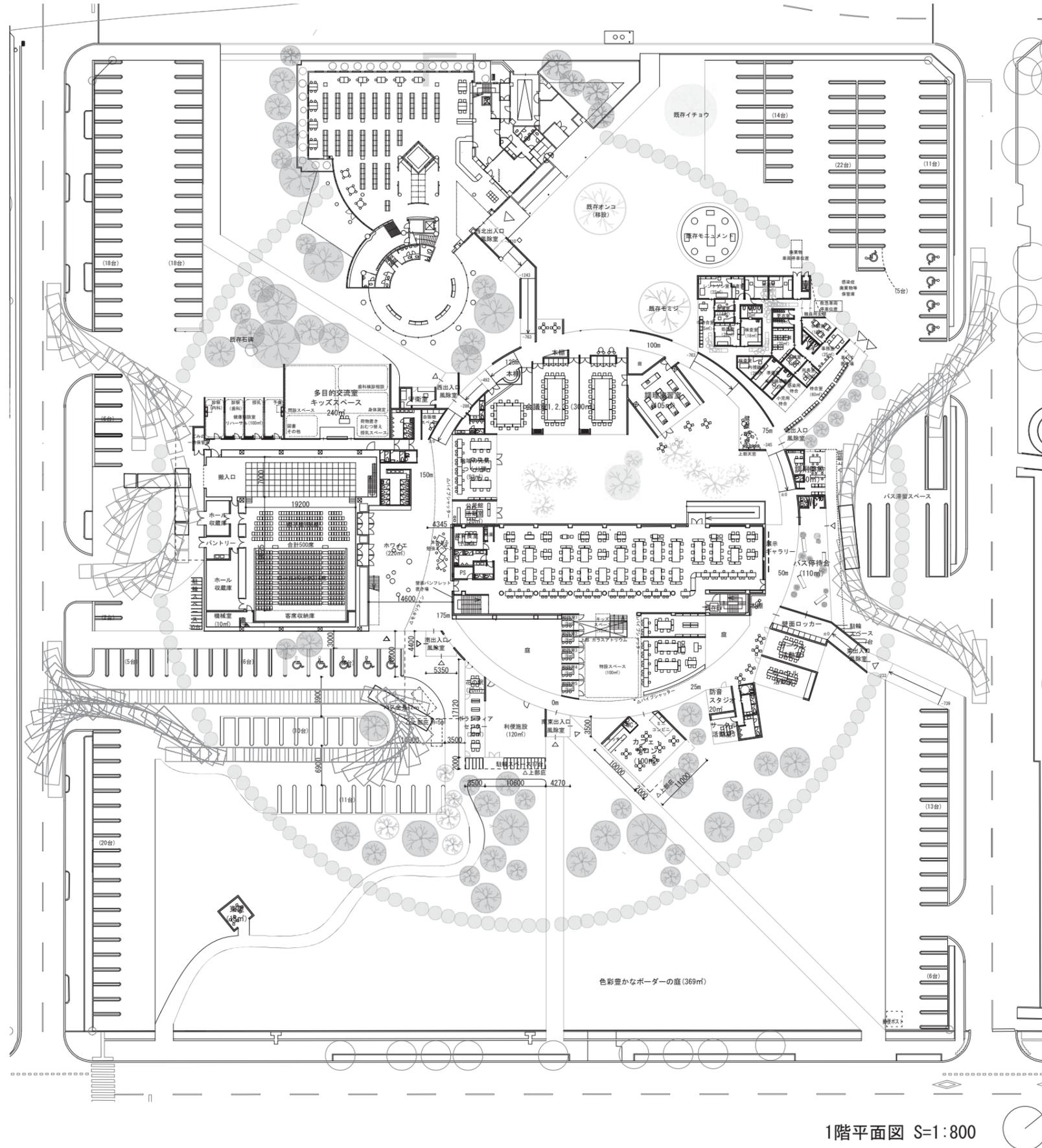
1 配置図



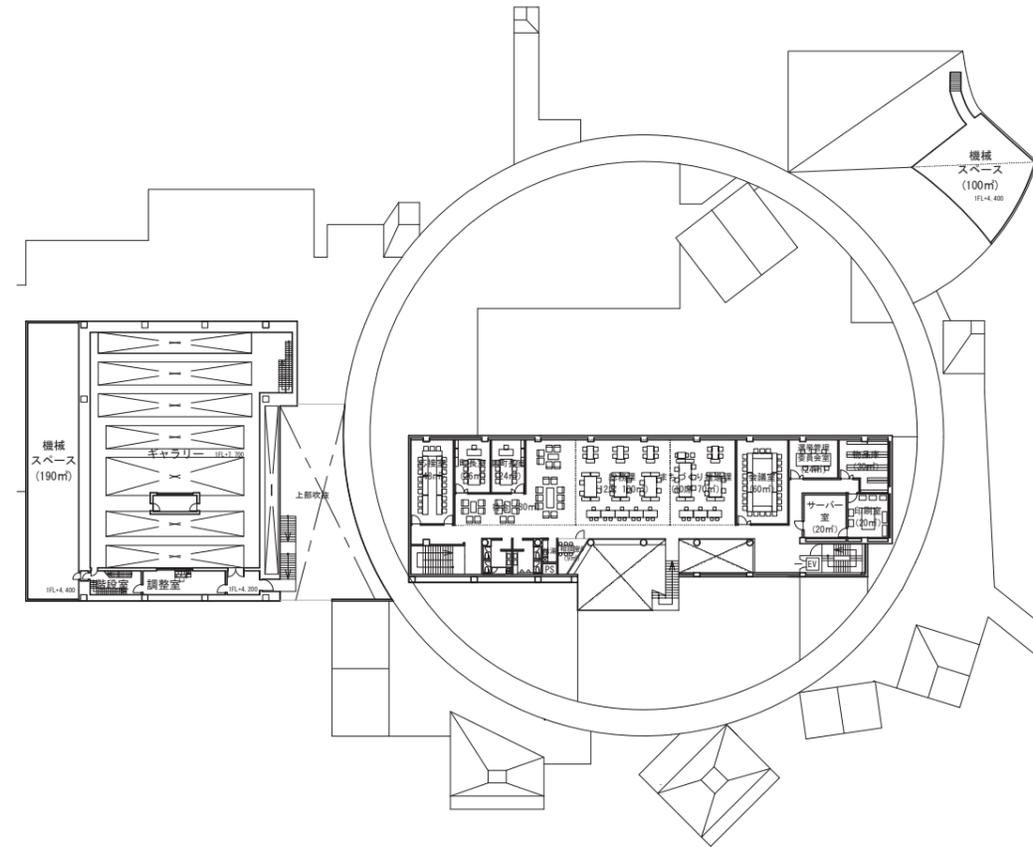
S=1:1000



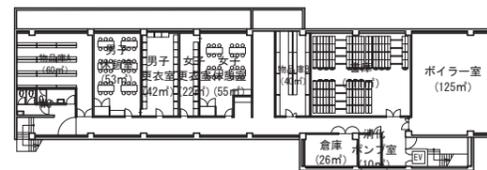
2 南エリア 1階平面図



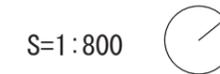
3 南エリア 2階 / 地階平面図



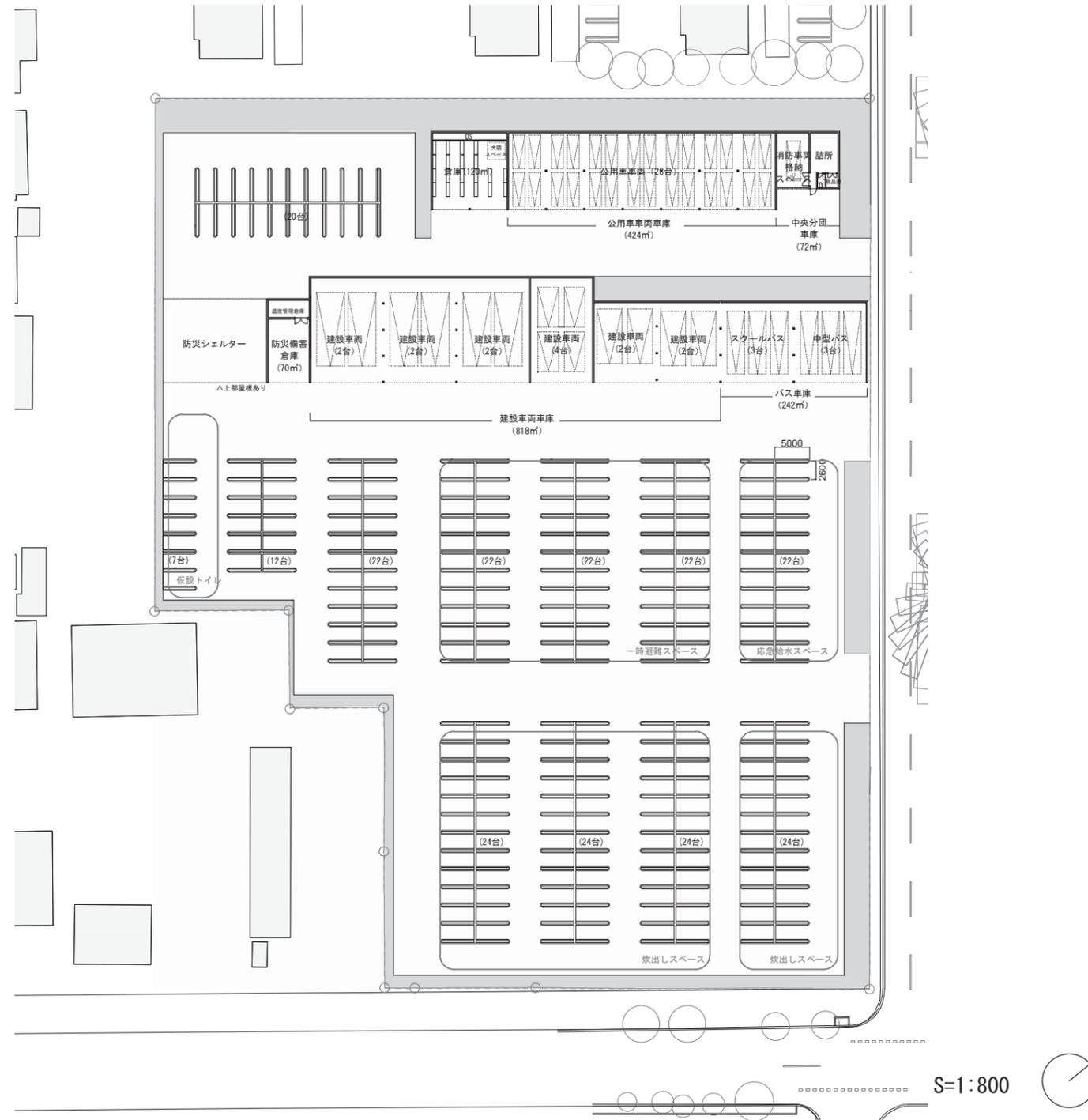
2階平面図 S=1:800



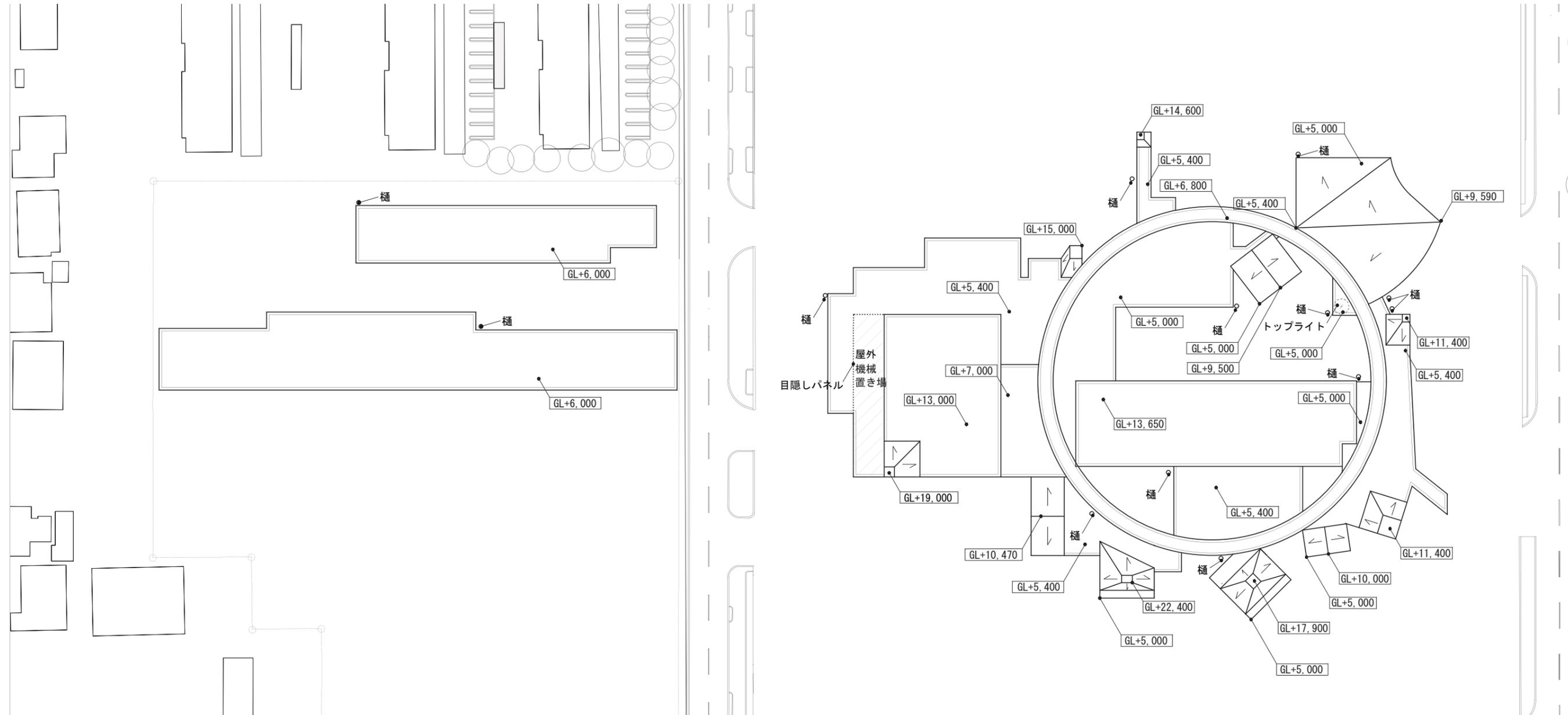
地階平面図 S=1:800



4 北エリア 1階平面図

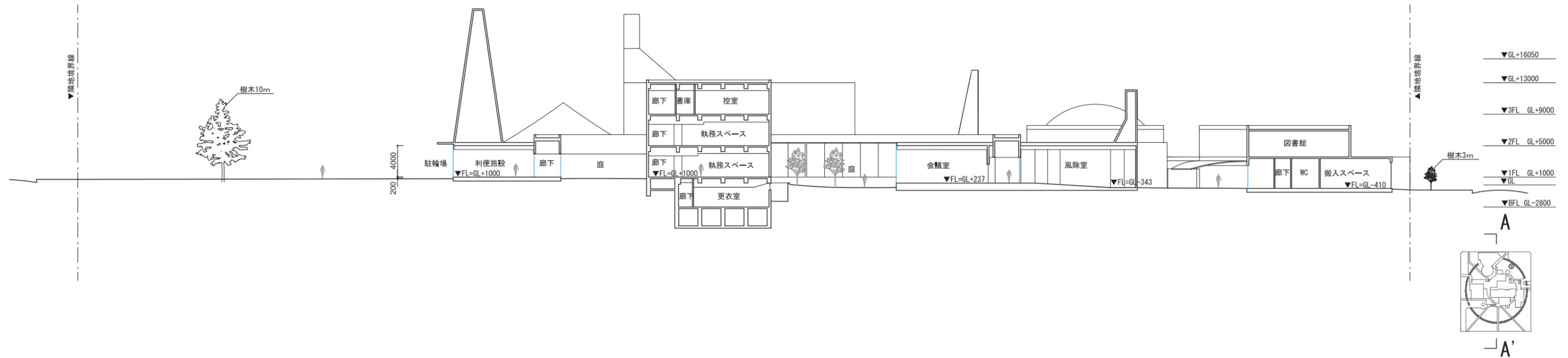


5 屋根伏図

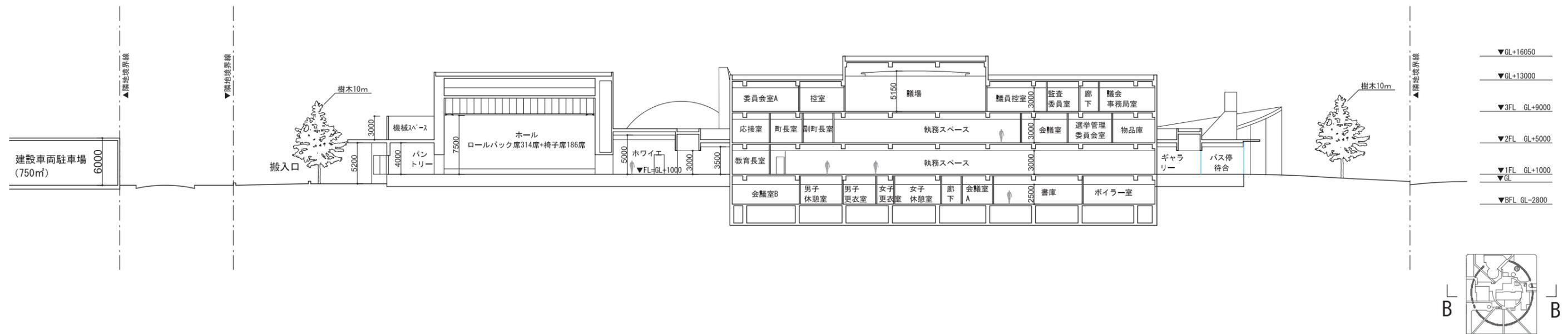


S=1:800

6 断面図

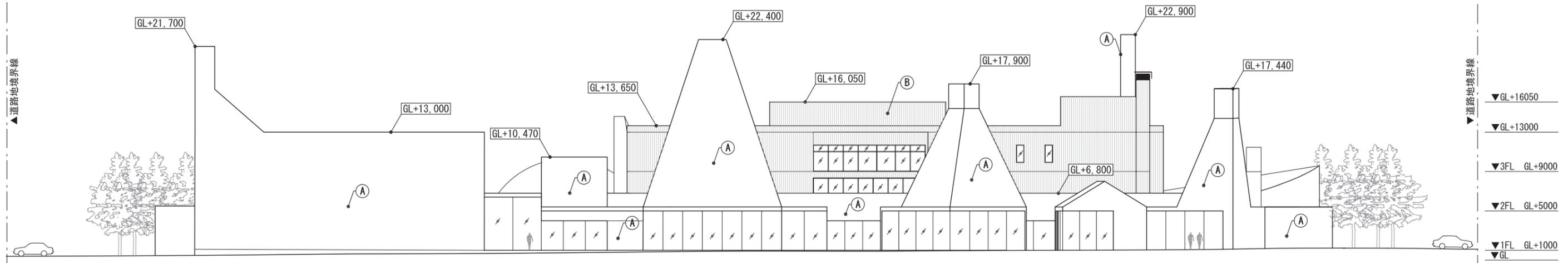


A-A' 断面図 S-1/500 (A3)

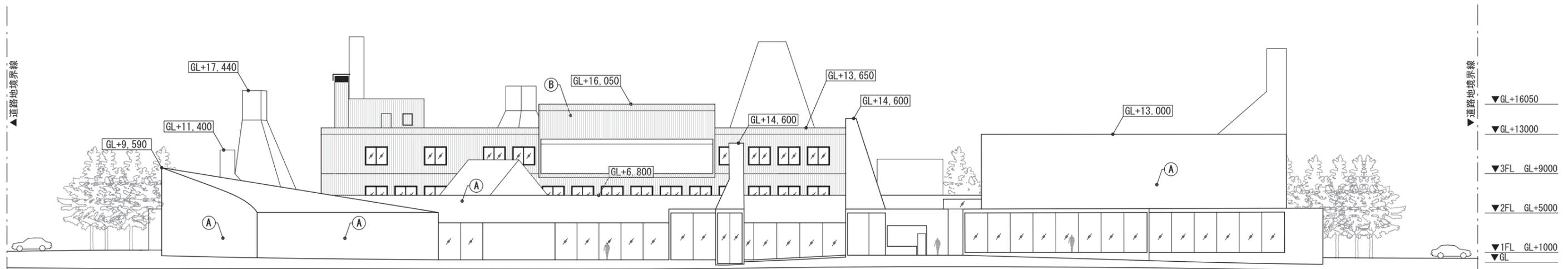


B-B' 断面図 S-1/500 (A3)

7 立面図



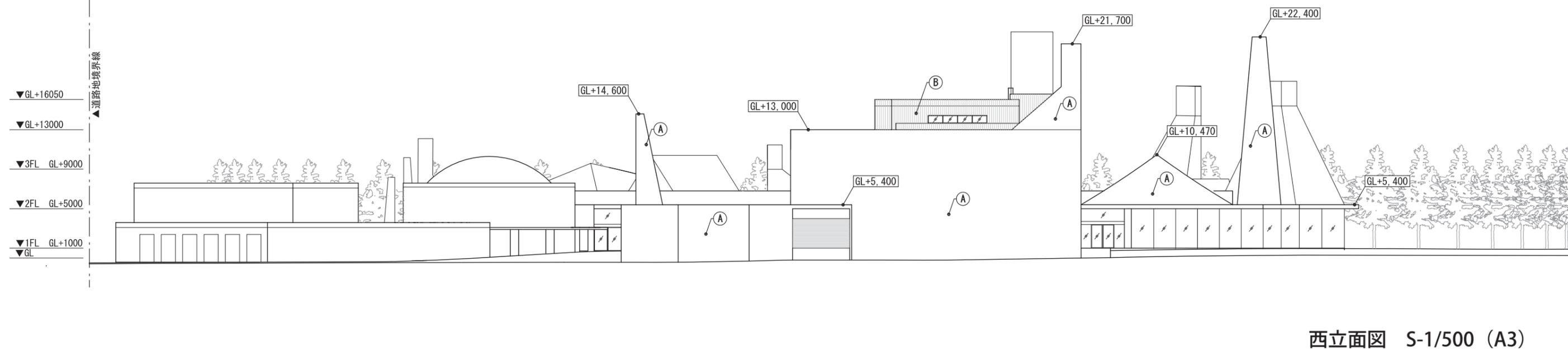
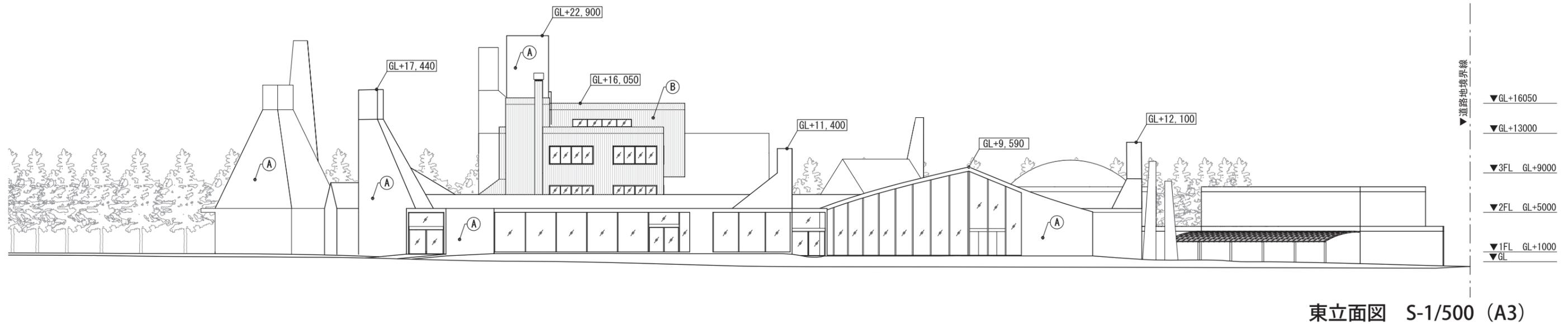
南立面図 S-1/500 (A3)



北立面図 S-1/500 (A3)

凡例：A アルミスパンドレル B 既存外壁

7 立面図

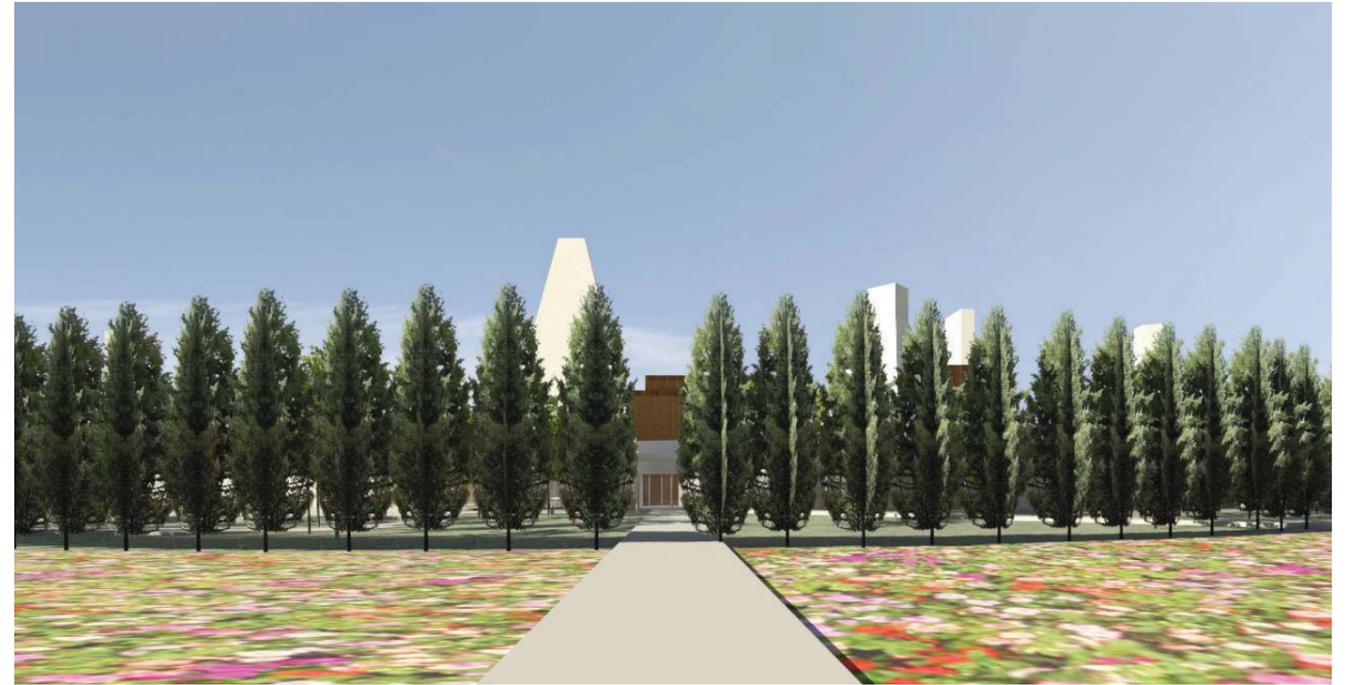


凡例：A アルミスパンドレル B 既存外壁

1 内観 / 外観イメージパース



施設全体鳥瞰



正面外観



会議室内観



回廊、カフェ内観

1 内観 / 外観イメージパース



ホワイエ内観



ホール内観



執務スペース内観



回廊内観

複合施設整備事業スケジュール

年月	複合施設整備事業スケジュール		
	事業に係る業務の進捗状況	住民の意見反映等	その他(●:町議会関連)
(2017年) 平成29年04月			凡例 →:議員協議会での説明内容 ⇒:検討委員会での審議内容
平成29年05月			
平成29年06月			
平成29年07月	【基本構想】 基本構想(たたき台)検討		
平成29年08月	↓ 基本構想(たたき台)決定		●議員協議会で説明(08/18) →基本構想(たたき台)の説明
平成29年09月	↓ 基本構想(素案)の検討		●歳出予算の提出 →報酬及び業務委託費を計上
平成29年10月	↓ 基本構想(素案)の決定 基本構想(案)の検討		
平成29年11月	↓ ↓ ↓	第1回検討委員会の開催(11/06) 第2回検討委員会の開催(11/14)	⇒現状と課題の説明、論点整理 ⇒施策(集約化)の方針(WS形式)
平成29年12月	↓ ↓ ↓ 基本構想(案)の決定	第3回検討委員会の開催(12/04) (※策定委員会と同時開催)	⇒集約化を図る機能 ⇒立地適正化計画との整合 ●議員協議会で説明(12/08) →基本構想(案)
(2018年) 平成30年01月	↓ ↓ ↓	住民の自由意見の募集(01/22)	
平成30年02月	↓ ↓ ↓ 基本構想の決定(02/28)	↓ 住民の自由意見の〆切(02/21)	
平成30年03月	【基本計画】 基本計画(案)の検討	第4回検討委員会の開催(03/01) 第5回検討委員会の開催(03/28)	⇒事例紹介、論点整理 ⇒機能及び規模の詳細
(2018年) 平成30年04月	↓ ↓ ↓		
平成30年05月	↓ ↓ ↓	第6回検討委員会の開催(05/14)	⇒配置パターン(WS形式)
平成30年06月	↓ ↓ ↓ 基本計画案の決定	第7回検討委員会の開催(06/14)	⇒基本計画案 ●議員協議会で説明(06/21) →基本計画案
平成30年07月	↓ ↓ ↓ ↓	住民の自由意見の募集(07/02) 住民説明会の開催(07/05,06) 住民の自由意見の〆切(07/31)	
平成30年08月	↓ ↓ ↓ ↓ ↓	各団体への説明会の開催(08/07-22)	●議員協議会で説明(08/24) →基本設計等の発注方式
平成30年09月	↓ ↓ ↓ ↓		
平成30年10月	↓ ↓ ↓ ↓		●議員協議会で説明(10/09) →基本設計等の発注方式
平成30年11月	↓ ↓ ↓	まちづくり懇談会(11/10) 第8回検討委員会の開催(11/29)	⇒基本計画最終案 ●議員協議会で説明(12/07) →基本計画最終案
平成30年12月	基本計画の決定(12/13) 【基本設計】 基本設計一般競争入札告示(12/17)		●予算の繰越を提案(12/13) (基本設計委託業務費)
(2019年) 平成31年01月	基本設計一般競争入札開札(01/17) 基本設計業務契約締結(01/22) 基本設計業務の着手(01/23)		●議員協議会で説明(01/25) →基本設計入札結果
平成31年02月	↓ ↓ ↓		
平成31年03月	↓ ↓ ↓ 基本設計方針案の検討		●議員協議会で説明(03/20) →基本設計方針案

複合施設整備事業スケジュール

年月	複合施設整備事業スケジュール		
	事業に係る業務の進捗状況	住民の意見反映等	その他（●：町議会関連）
(2019年) 平成31年04月	↓	第9回検討委員会の開催(04/24)	⇒基本設計方針案
令和01年05月	↓		
令和01年06月	↓	住民説明会の開催(06/07)	●議員協議会で説明(06/07)
令和01年07月	↓	第10回検討委員会の開催(06/14)	⇒方針案に対する意見、実施設計発注 ⇒配置イメージ(WS形式)
令和01年08月	↓ 基本設計書素案の作成	第11回検討委員会の開催(07/30)	⇒基本方針案に対する考え方の審議 ●議員協議会で説明(08/09) ⇒基本芳志何に対する考え方の説明
令和01年09月	↓ 基本設計書素案の提出	第1回町民WSの開催(09/20)	
令和01年10月	↓ 実施設計一般競争入札告示(10/24)	第12回検討委員会の開催(10/18) 第2回町民WSの開催(10/18)	⇒基本設計案の検討経過説明
令和01年11月	↓ 実施設計一般競争入札開札(11/22) 実施設計業務契約締結	第13回検討委員会の開催(11/07) 住民の自由意見の募集 各団体との協議	●議員協議会で説明(11/06) ⇒基本設計書案の説明 ⇒基本設計書案の審議
令和01年12月	↓ 基本設計書の提出 基本設計業務の完了(12/20)	第14回検討委員会の開催	⇒基本設計最終案の審議 ●議員協議会で説明 ⇒基本設計書、実施設計者の決定
(2020年) 令和02年01月	↓ 【実施設計】 実施設計業務の開始 実施設計書案の作成		
令和02年02月	↓		
令和02年03月	↓ 実施設計書案の提出	第15回検討委員会の開催 各団体との協議(第1段)	⇒実施設計書案の審議 ●議員協議会で説明 ⇒実施設計書案の説明
(2020年) 令和02年04月	↓ 実施設計書最終案の作成 ↓ 実施設計書最終案の提出		
令和02年05月	↓		
令和02年06月	↓	第16回検討委員会の開催 住民の自由意見の募集 各団体との協議(第2段)	⇒案修正内容、実施設計書案 ●議員協議会で説明 ⇒実施設計書案
令和02年07月	↓ 実施設計書の提出 実施設計業務の完了		
令和02年08月	↓		
令和02年09月	↓	第17回検討委員会の開催 住民説明会の開催	⇒案修正内容、実施設計書最終案 ●議員協議会で説明 ⇒実施設計書最終案
令和02年10月	↓		
令和02年11月	↓		
令和02年12月	↓		●議員協議会で説明 ⇒実施設計書
(2021年) 令和03年01月	↓ 建設工事一般競争入札告示		
令和03年02月	↓		
令和03年03月	↓ 建設工事一般競争入札開札 建設工事契約締結 建設工事の着手		●契約締結の議案提出